

---

# FCAアンケート2024 報告書

一般社団法人日本音楽作家団体協議会  
FCA

## 調査概要

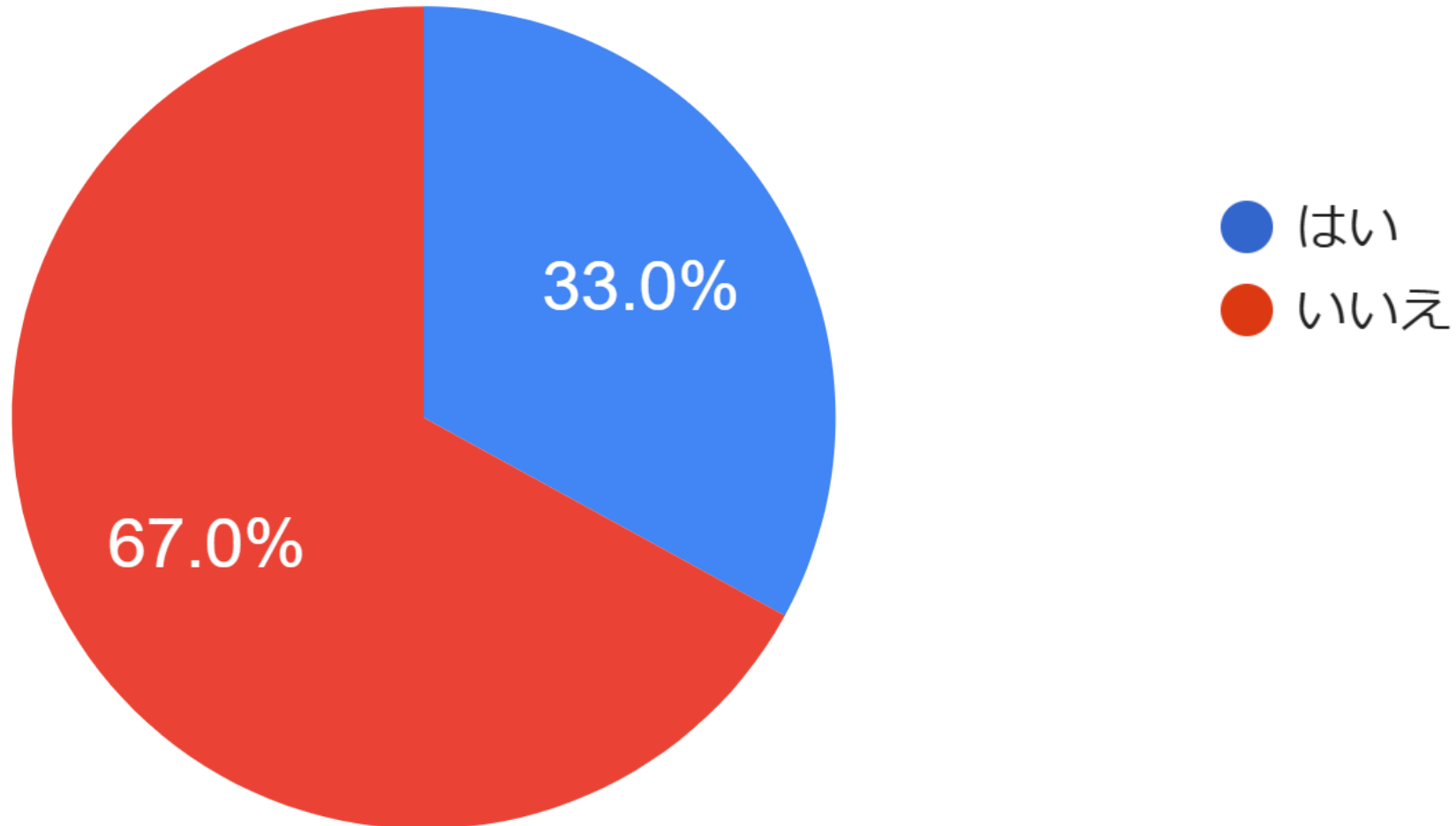
調査目的	<b>【音楽作家と音楽出版社との契約関係を中心に調査をおこなう】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・MPA との意見交換を踏まえ、音楽出版社との契約関係について調査する。</li><li>・FCAとMPA が連携して「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップ」を実現していくにあたって、期待することや意見を把握する。</li><li>・そのほか、音楽作家が抱える問題を把握する。</li></ul>
調査エリア	全国47都道府県
調査対象者	FCA加盟者 FCA非加盟者
回答者数	回答者数 : 303ss ※FCA加盟者 : 133ss ※FCA非加盟者 : 168ss ※今回の調査は全て任意回答のため、内訳は無回答者を除いた数。
調査期間	2024年12月1日 ~ 2024年12月28日
調査方法	WEBアンケート調査
調査機関	FCA

## 単純集計グラフ集

■Q1

音楽作家と音楽出版社の間で、音楽作品の著作権譲渡契約をする際に広く使用されている「著作権契約書（FCA・MPAフォーム）」は、日本音楽作家団体協議会（FCA）と日本音楽出版社協会（MPA）との間で協議を行い、作成されたものであることを知っていますか？

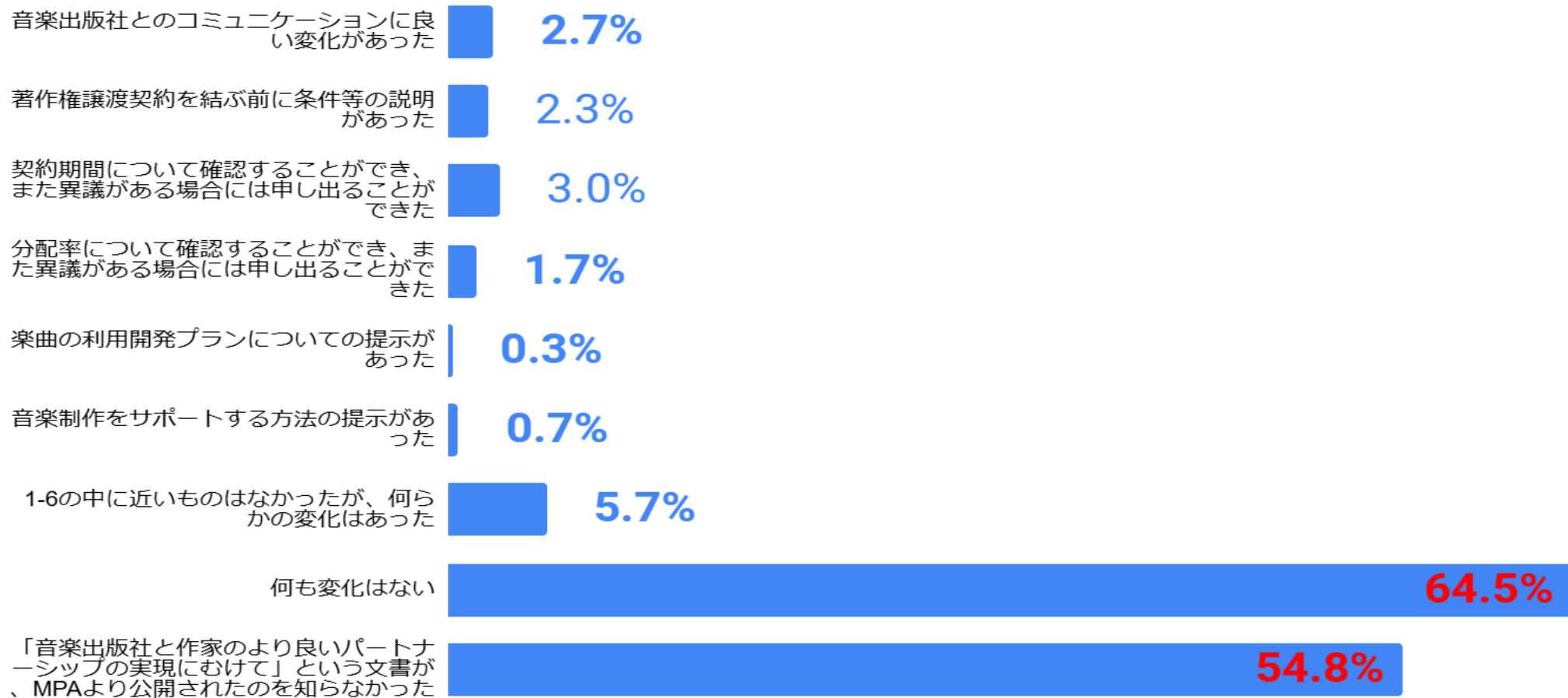
294件の回答



## ■Q2

2024年6月に「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップの実現にむけて」という文書がMPAより公開されましたが、その後、音楽出版社との関係に変化があったかどうか、当てはまるものすべて教えてください。（複数選択可）※音楽出版社がおこなう利用開発の例は[こちら](#)

### 299 件の回答

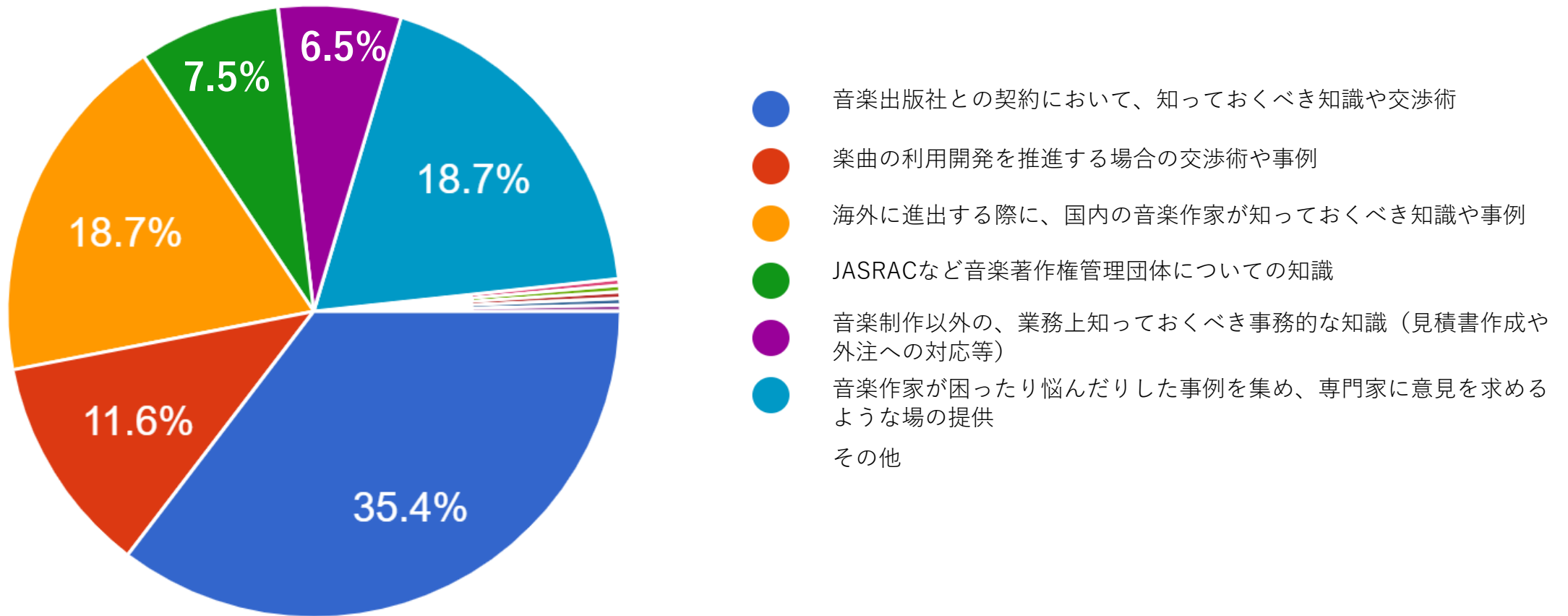


■Q3

FCAでは、今年の7月16日に「音楽出版社の役割と契約」というセミナーを行いました。どのような内容のセミナーであれば参加を希望されますか？最も当てはまるものを一つ教えてください。

※「その他」は100字以内でご記入ください

294 件の回答



■Q4

あなたが音楽出版社に求める役割をすべて教えてください。（複数選択可）

※「その他」は100字以内でご記入ください

300 件の回答

音楽著作権使用料の徴収と分配（国内外からの正確な徴収のための管理、登録、監査等を行う等）

63.7%

クリエイティブサポート（使用料の先払い（アドバンス）等による金銭的サポートや、環境の提供等）

36.7%

音楽作家の代理人として交渉を行ったり、事業における戦略を検討したり、利益を最大化するエージェントやコンサルタント機能（作家の利益のために貢献する行動がある）

55.3%

楽曲の利用開発（実現のほか、具体的な方法やマーケティングなどを共に検討する行動がある）

57.7%

仕事の創出・提供・斡旋などの機能

46.7%

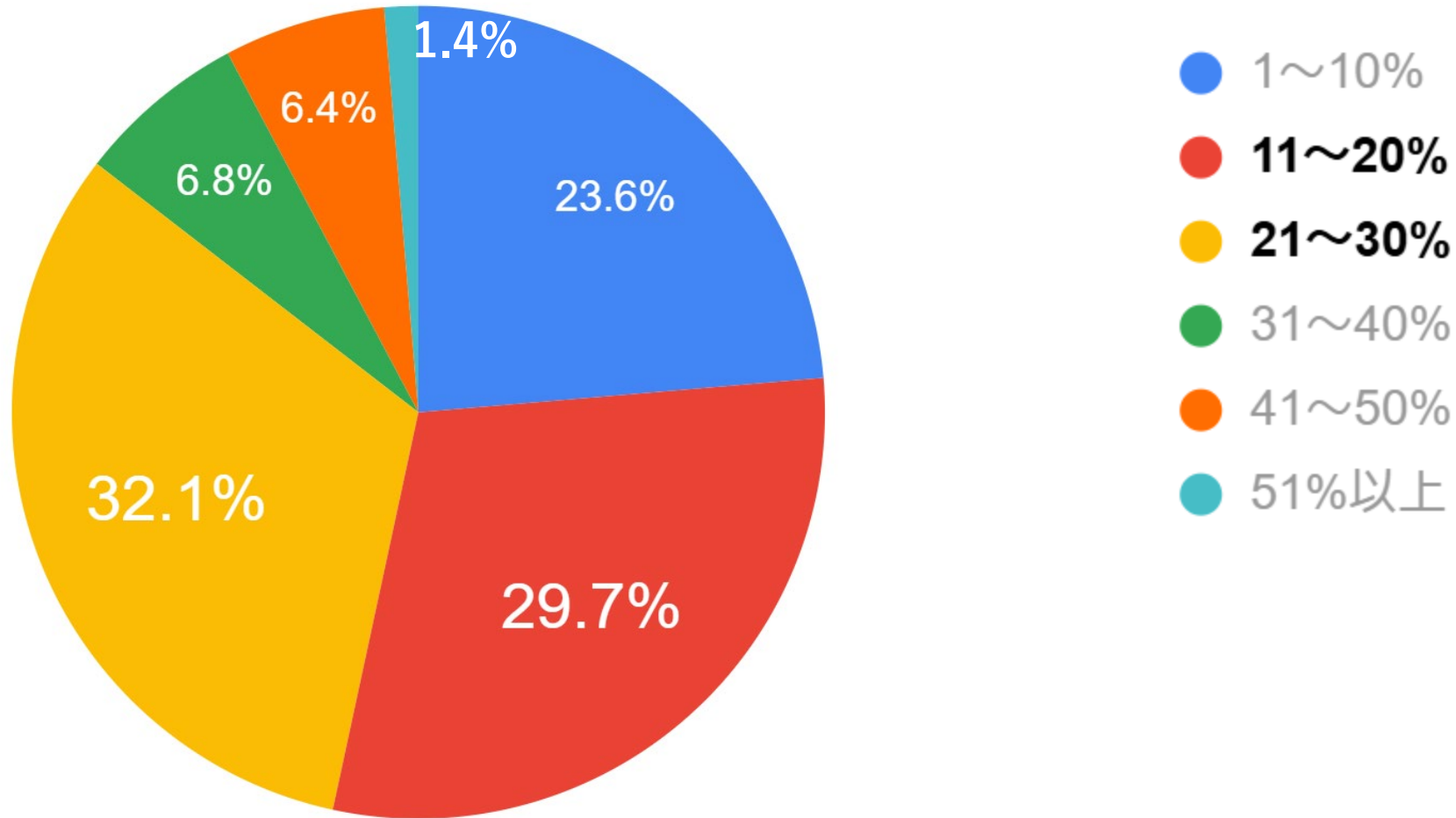
その他

3.0%

■ Q5

音楽出版社が、あなたの求める役割を遂行した場合、あなたの印税の何%を音楽出版社の取り分として提供できるか、最も当てはまるものを一つ教えてください。

296 件の回答

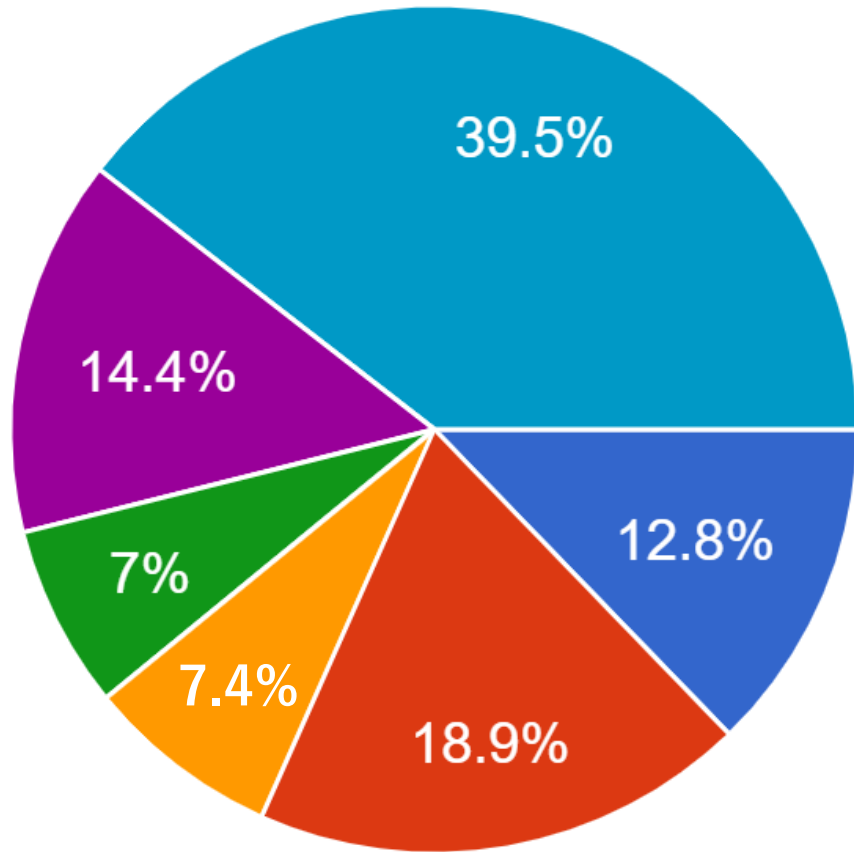




■Q6

著作権譲渡契約で、契約期間を「著作権の存続期間（死後70年等、著作権が消滅するまで）」という条件で契約締結をしたことがある方にお伺いします。この条件で契約した時の状況に最も当てはまるものを一つ教えてください。

243 件の回答

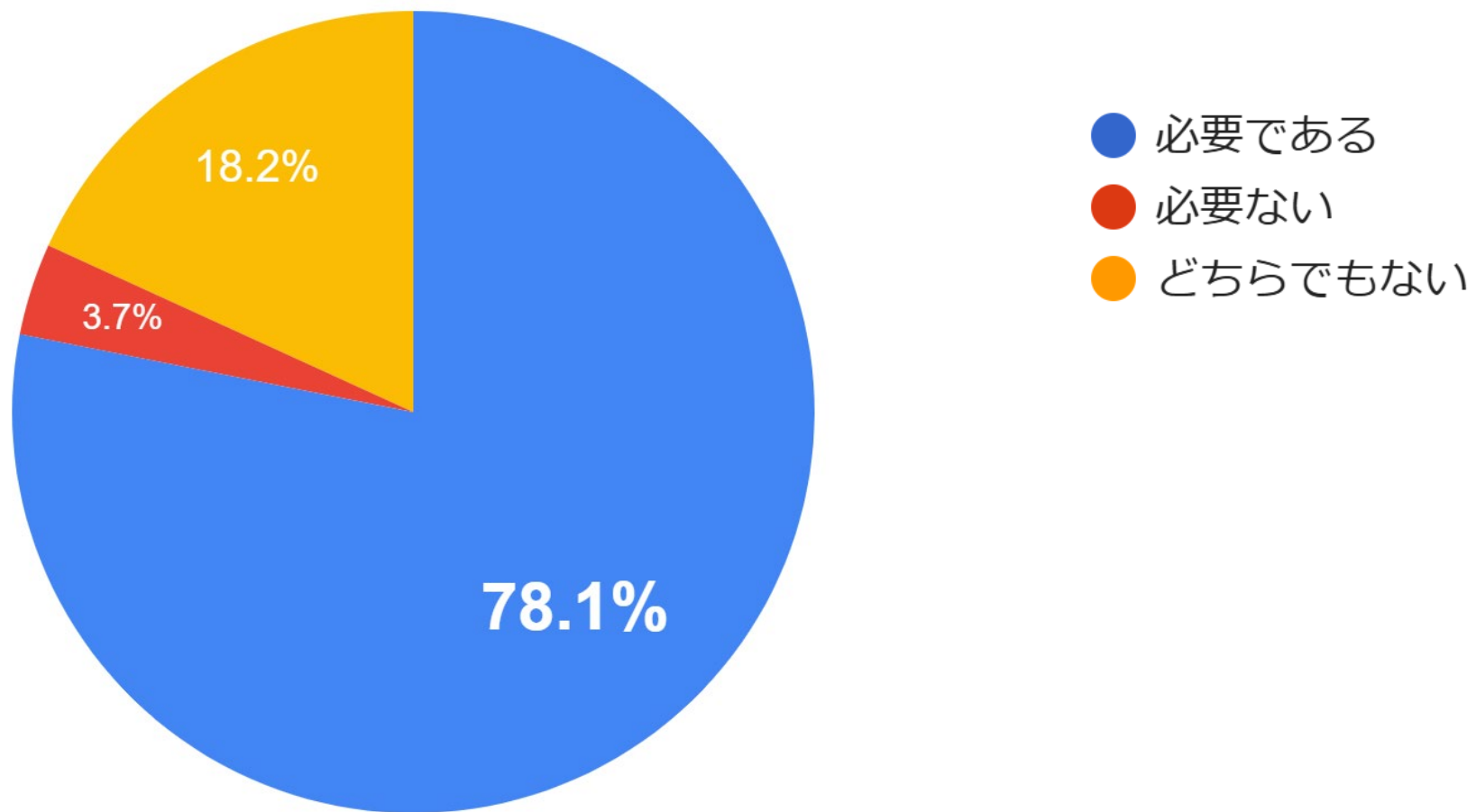


- 契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明され、自分も納得して契約を締結した
- 契約期間が「著作権の存続期間」であることの説明はなく、内容を理解しないまま契約を締結した
- 契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明され、異議があったが契約を強要され締結してしまった
- 契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明されず、契約を強要され締結してしまった
- 全く知らないうちに契約期間が「著作権の存続期間」という条件で契約が締結されていた
- よくわからない

■Q7

アメリカでは、著作権契約の締結から35年経過すれば著作者（またはその遺族）は契約を終了して著作権の返還を求めることができる終了権制度があり、ヨーロッパではEU指令により、適切な利用開発が行われない場合は著作権契約を解除できる権限が、著作者に認められています。このような制度は日本でも必要であると思いますか？

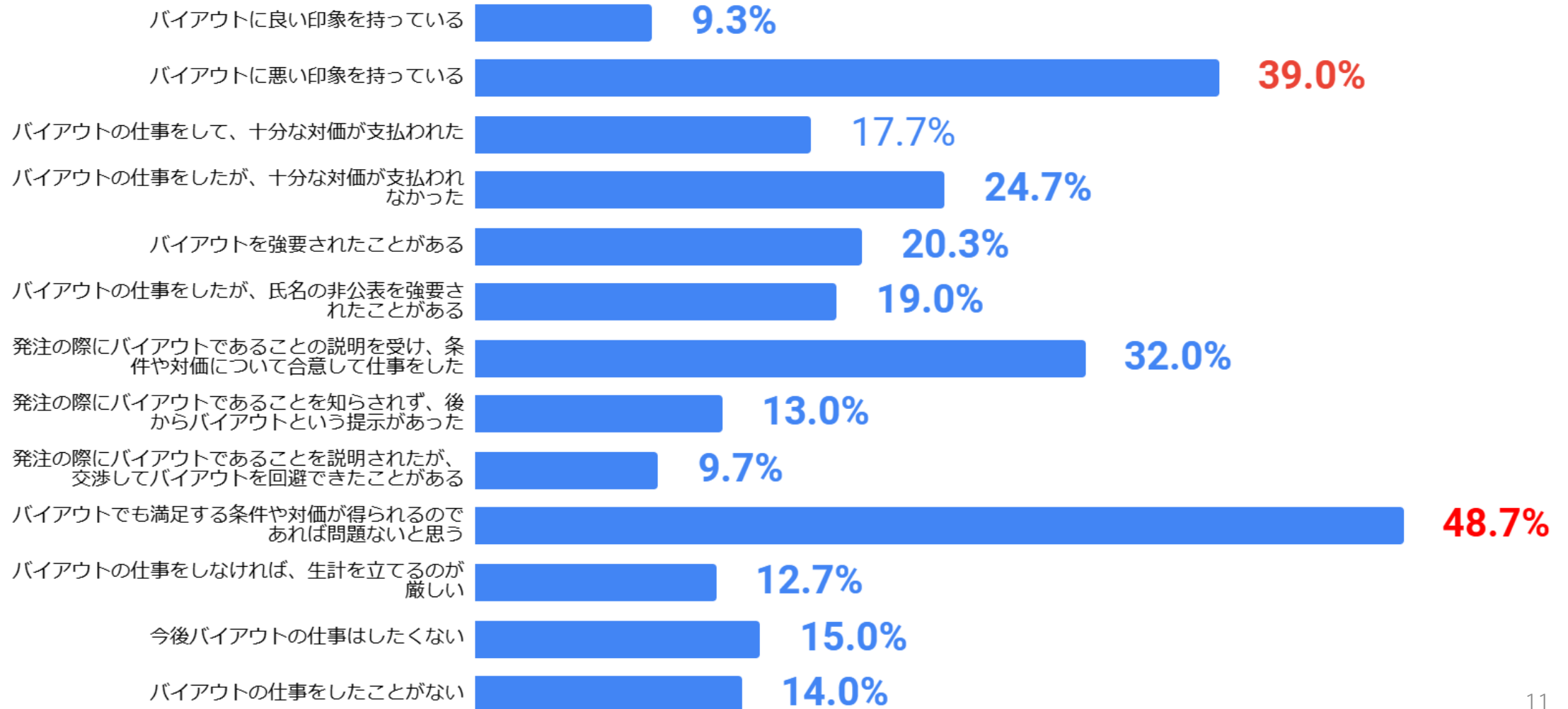
297 件の回答



■Q8

バイアウト（著作物に関し、金銭の一括払いによって創作者から全ての著作権を買い取る行為）の印象や状況で当てはまるものをすべて教えてください。（複数選択可）

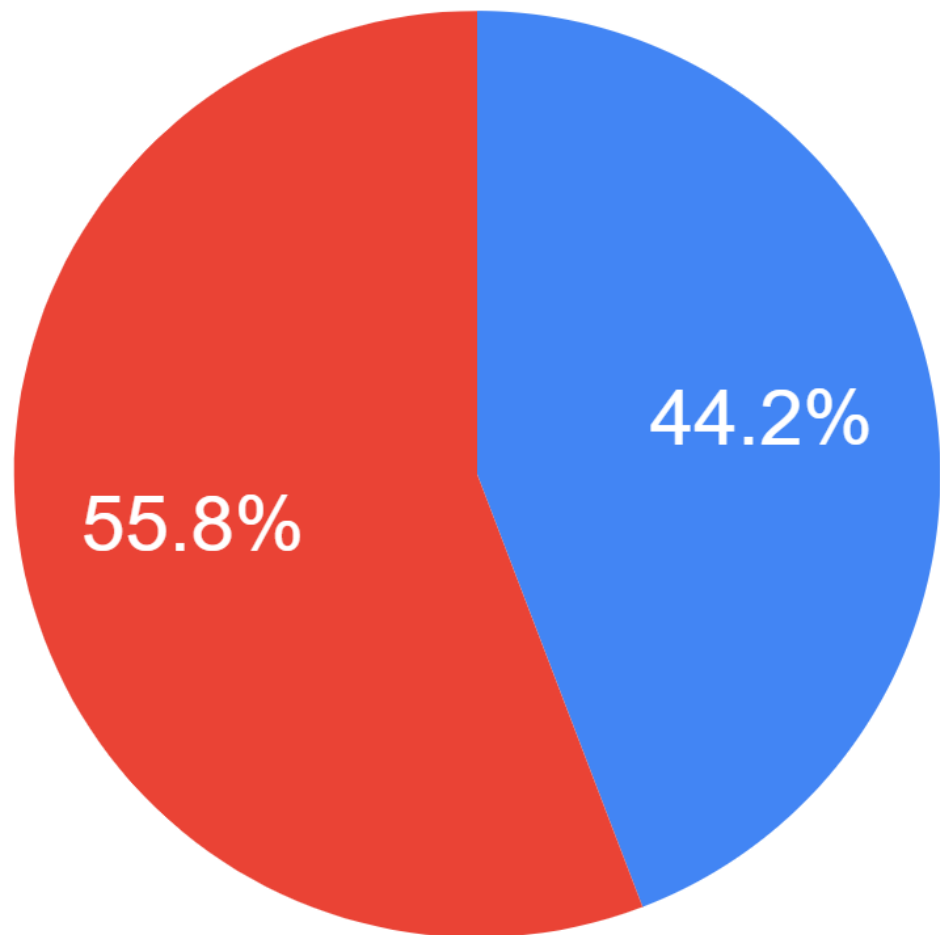
300 件の回答



■Q9

あなたはFCA（日本音楽作家団体協議会）の会員団体\*に加盟していますか？

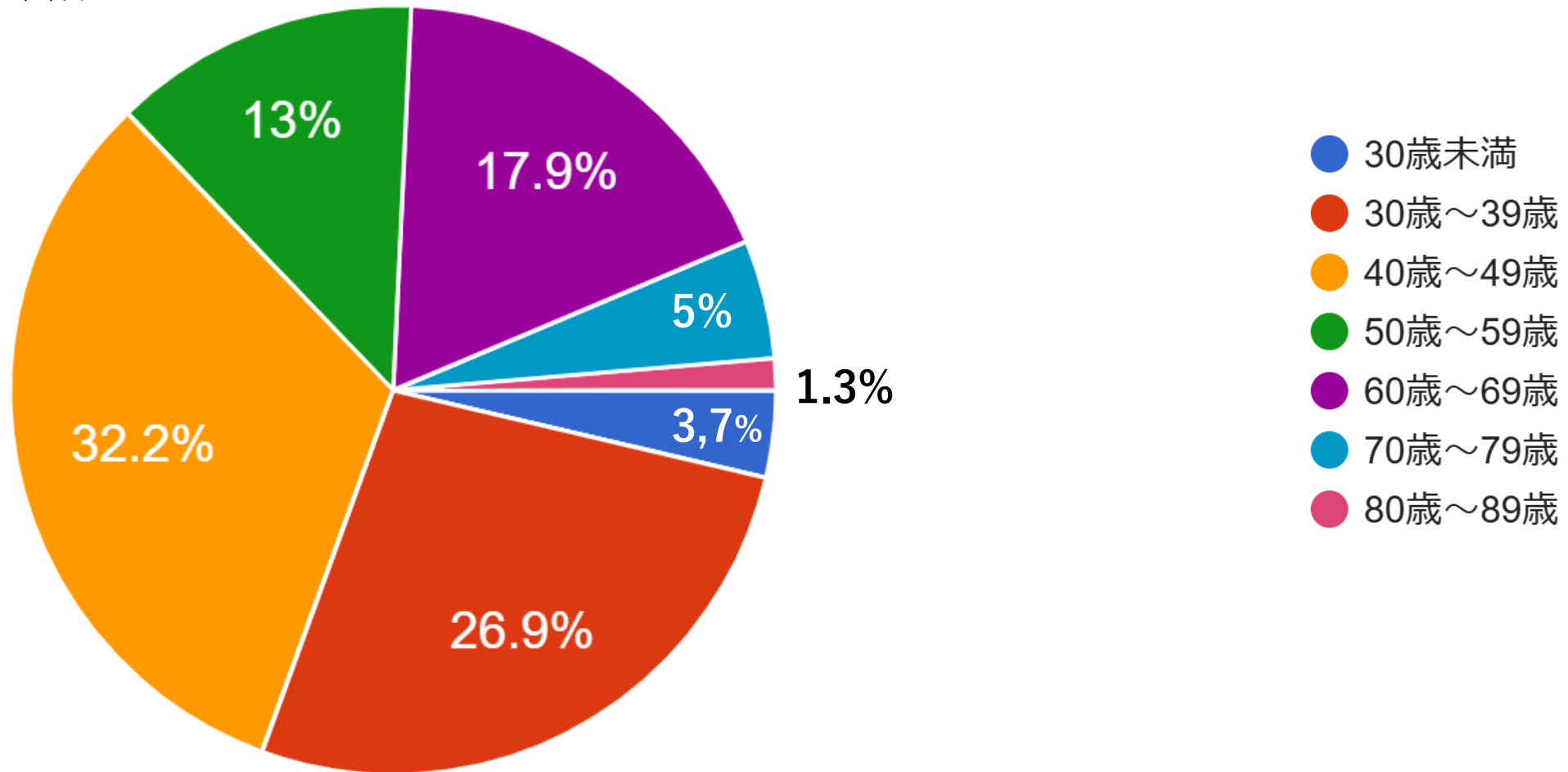
301 件の回答



- 上記の団体のいずれかに加盟している
- 上記の団体のどこにも加盟していない

■ Q10  
あなたの年齢を教えてください。

301 件の回答

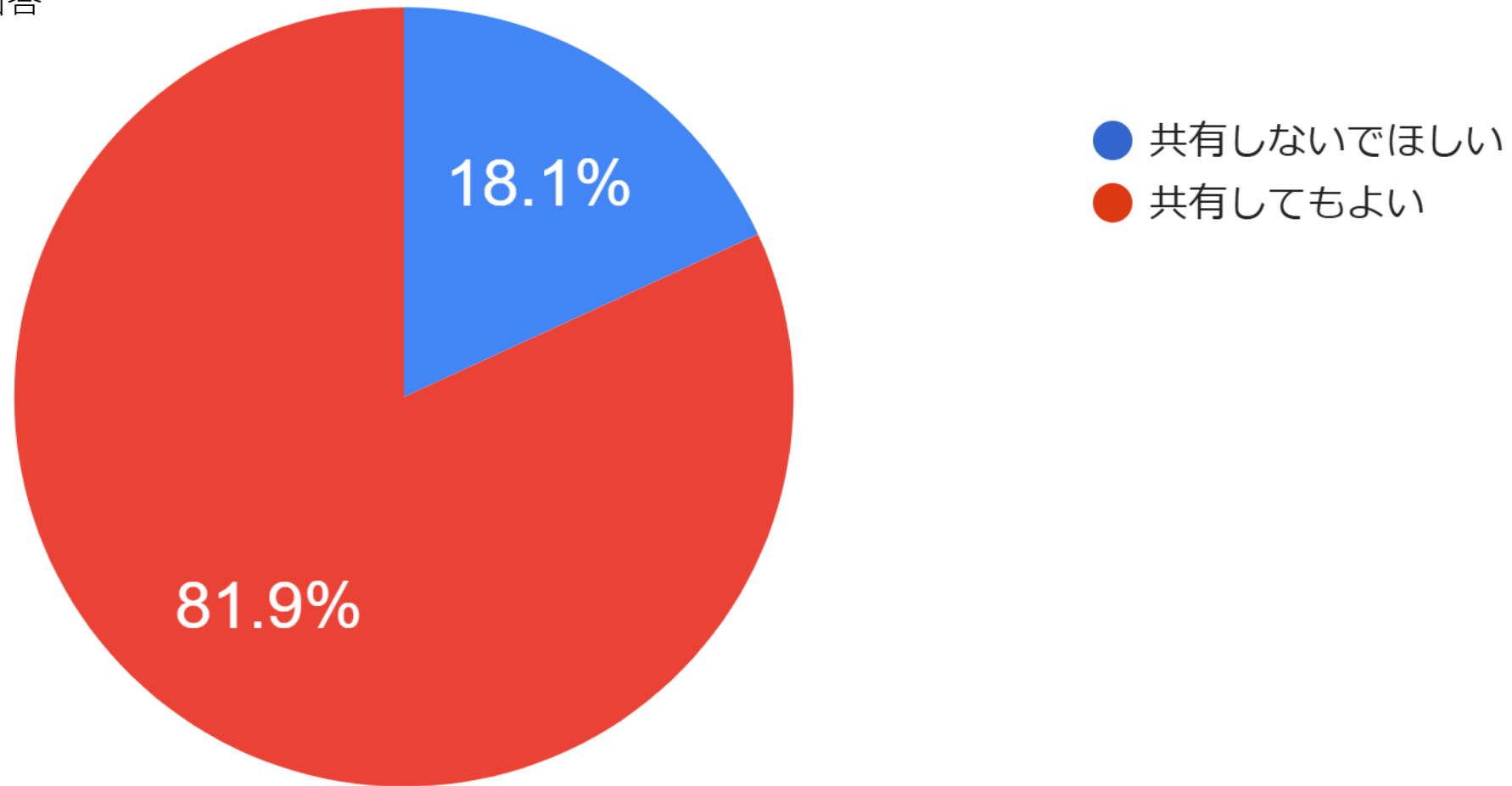


■Q11

FCAとMPAは今後も連携して「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップ」を実現していきます。このことについてご意見や期待することがございましたら500文字以内で教えてください。

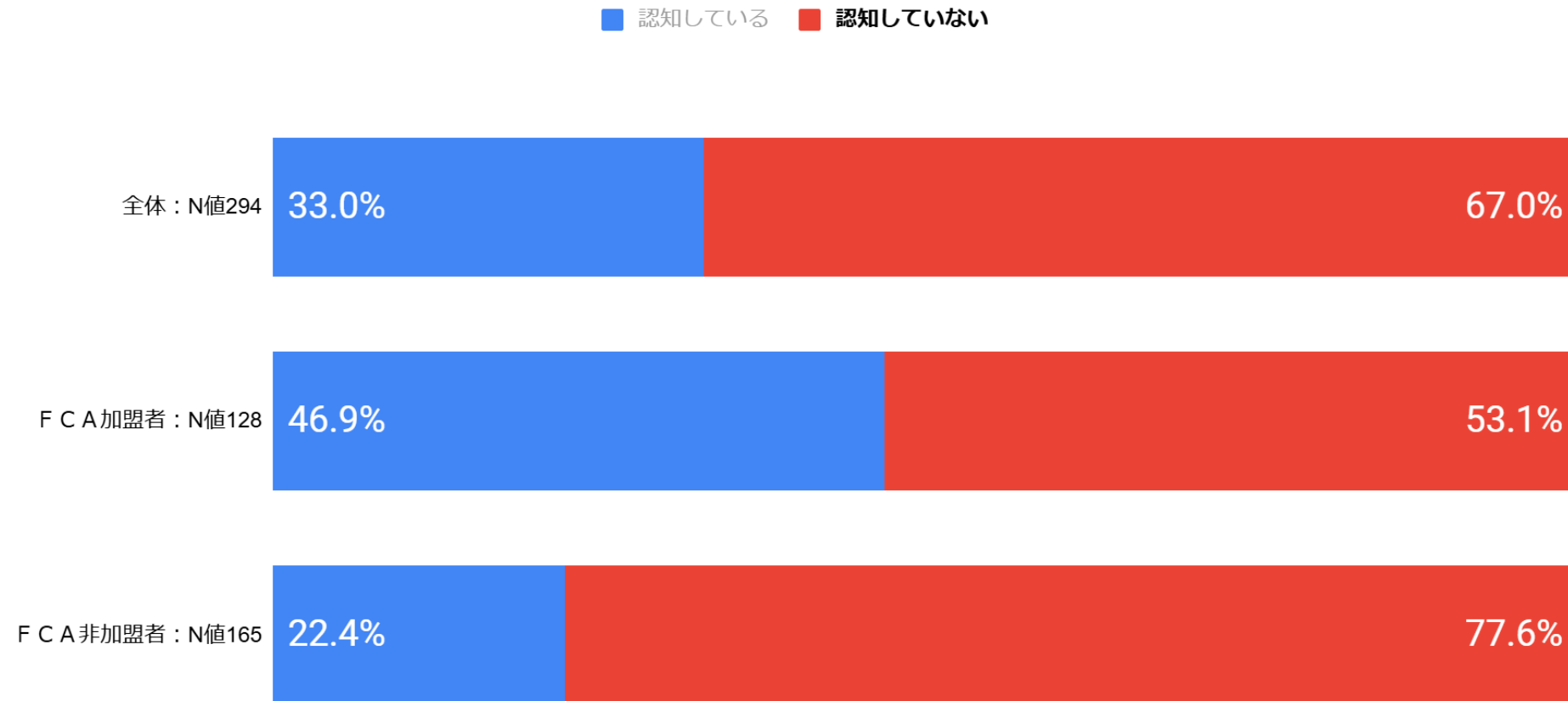
上記回答を、回答者を特定できないようにして、音楽出版社と行う意見交換や協議の際に共有してもいいか教えてください。

237 件の回答



## クロス集計 グラフ集

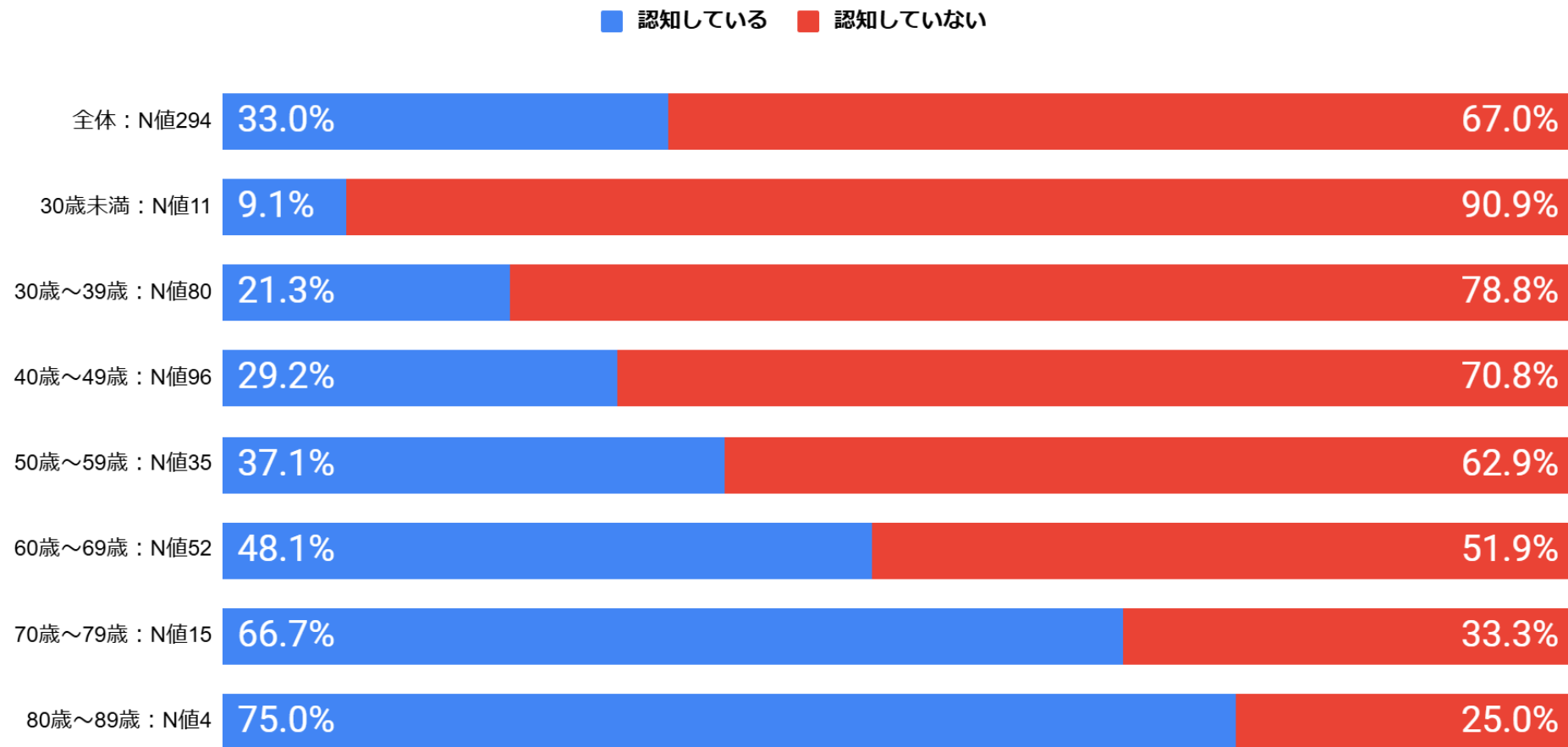
## FCA・MPAフォームの認知×FCA会員・非会員



- ・全体では、「著作権契約書（FCA・MPAフォーム）は、日本音楽作家団体協議会（FCA）と日本音楽出版社協会（MPA）との間で協議を行い、作成されたものであることを認知していない」が67.0%と高い。
- ・「FCA加盟者」の約半数は、著作権契約書（FCA・MPAフォーム）が、FCAとMPAとの間で協議を行い作成されたものであることを認知しているのに対し、「FCA非加盟者」の約8割には認知されていない。

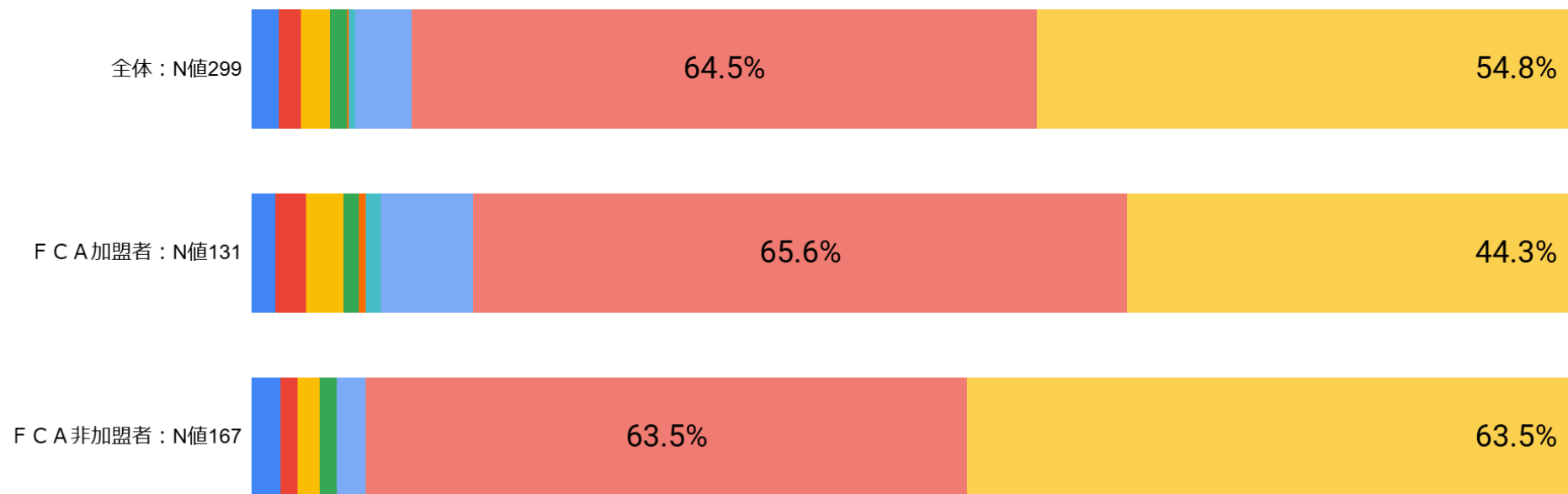
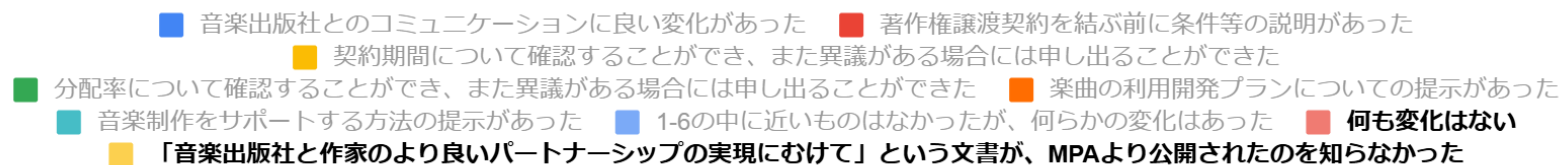


## FCA・MPAフォームの認知×年齢



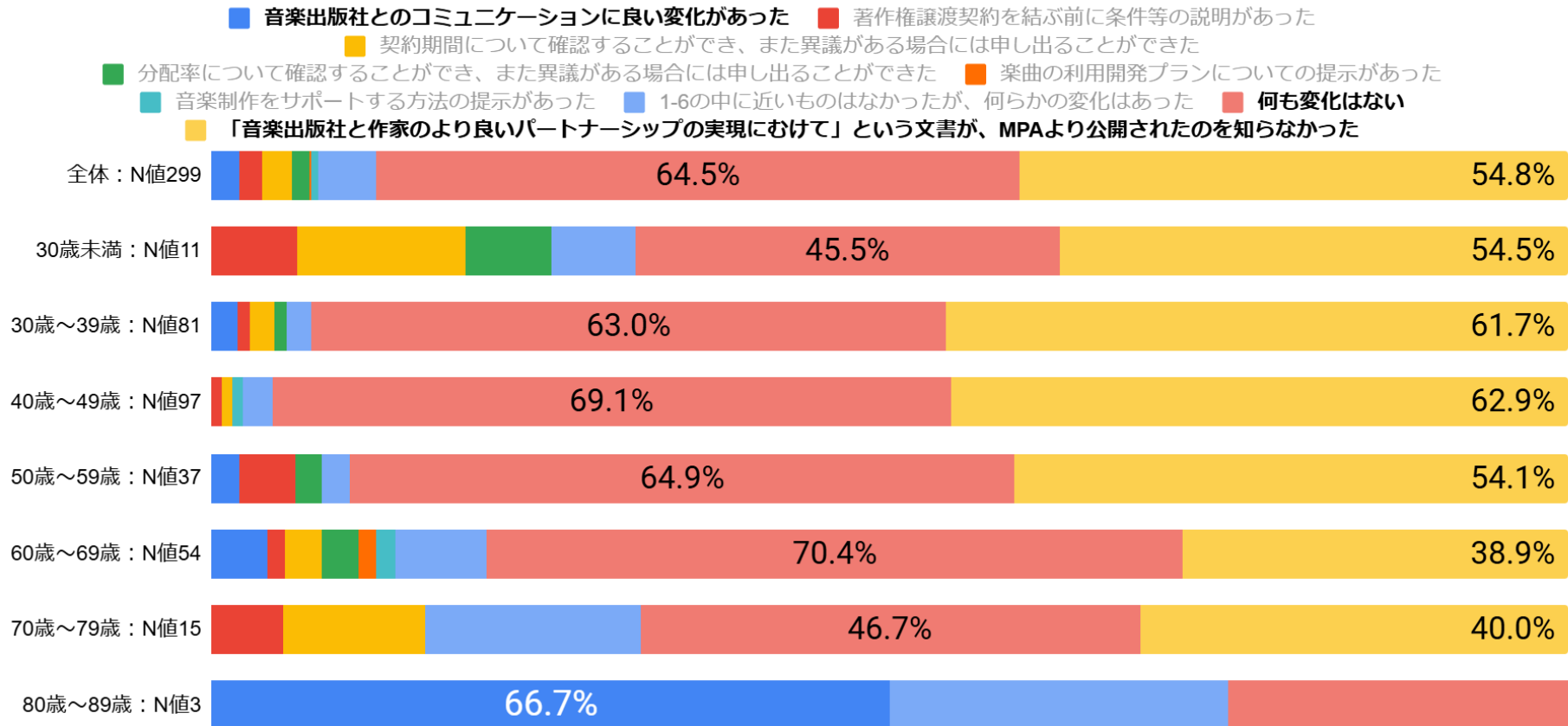
- ・ 全体では、「著作権契約書（FCA・MPAフォーム）は、日本音楽作家団体協議会（FCA）と日本音楽出版社協会（MPA）との間で協議を行い、作成されたものであることを認知していない」が67.0%と高い。
- ・ 年代の高い回答者ほど、著作権契約書（FCA・MPAフォーム）は、FCとMPAとの間で協議を行い作成されたものであることを認知しているのに対し、年代の低い回答者ほど、認知度が低い。

## 音楽出版社との関係の変化×FCA会員・非会員



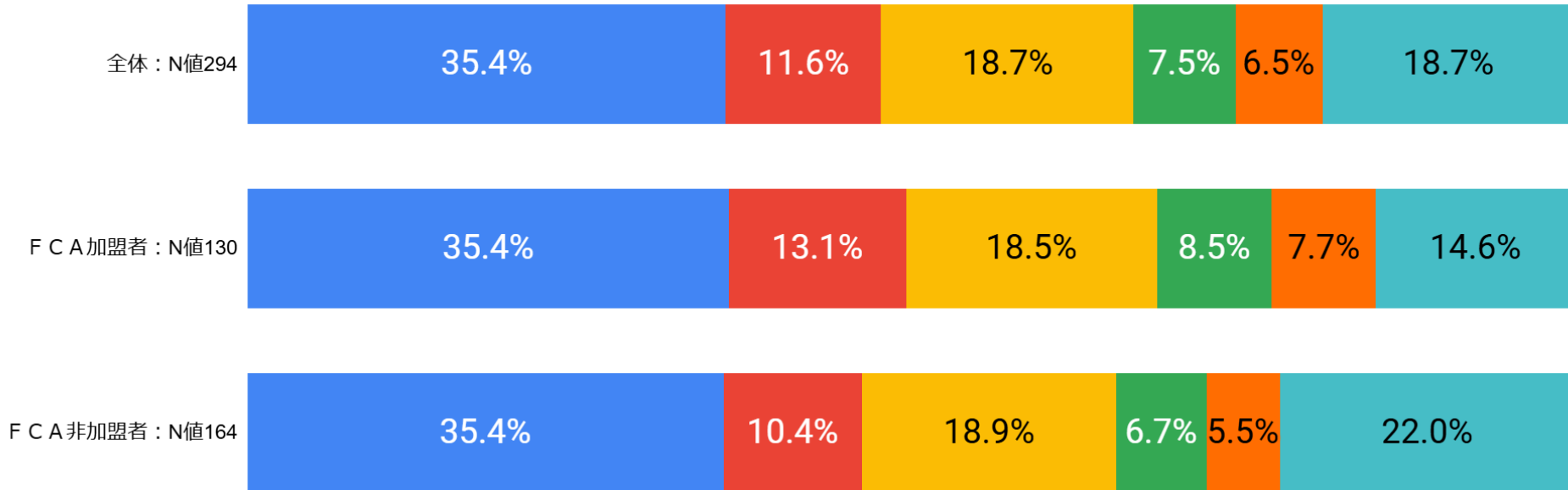
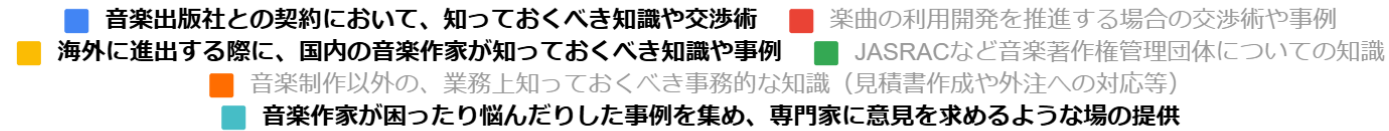
- ・全体では、「何も変化はない」が64.5%、「「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップの実現にむけて」という文書が、MPAより公開されたのを知らなかった」が54.8%と高い。
- ・「FCA加盟者」「FCA非加盟者」いずれも、「何も変化はない」「「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップの実現にむけて」という文書が、MPAより公開されたのを知らなかった」が高い。

## 音楽出版社との関係の変化×年齢



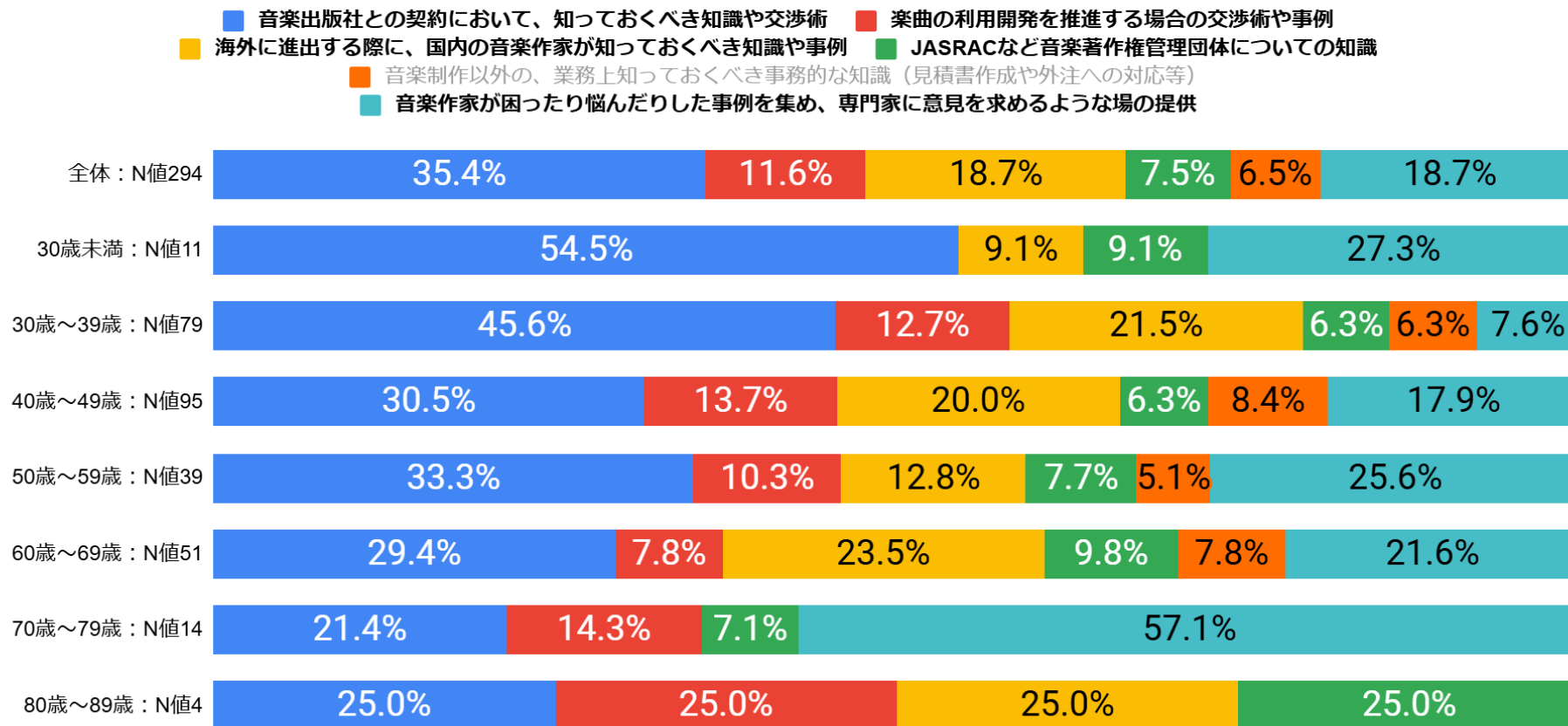
- ・ 全体では、「何も変化はない」が64.5%、「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップの実現にむけて」という文書が、MPAより公開されたのを知らなかった」が54.8%と高い。
- ・ 「30歳未満」「30歳～39歳」「40歳～49歳」「50歳～59歳」「60歳～69歳」「70歳～79歳」は、「何も変化はない」「音楽出版社と作家のより良いパートナーシップの実現にむけて」という文書が、MPAより公開されたのを知らなかった」が高い。
- ・ 「80歳～89歳」は、「音楽出版社とのコミュニケーションに良い変化があった」が高い。

## 求められるセミナーの内容×FCA会員・非会員



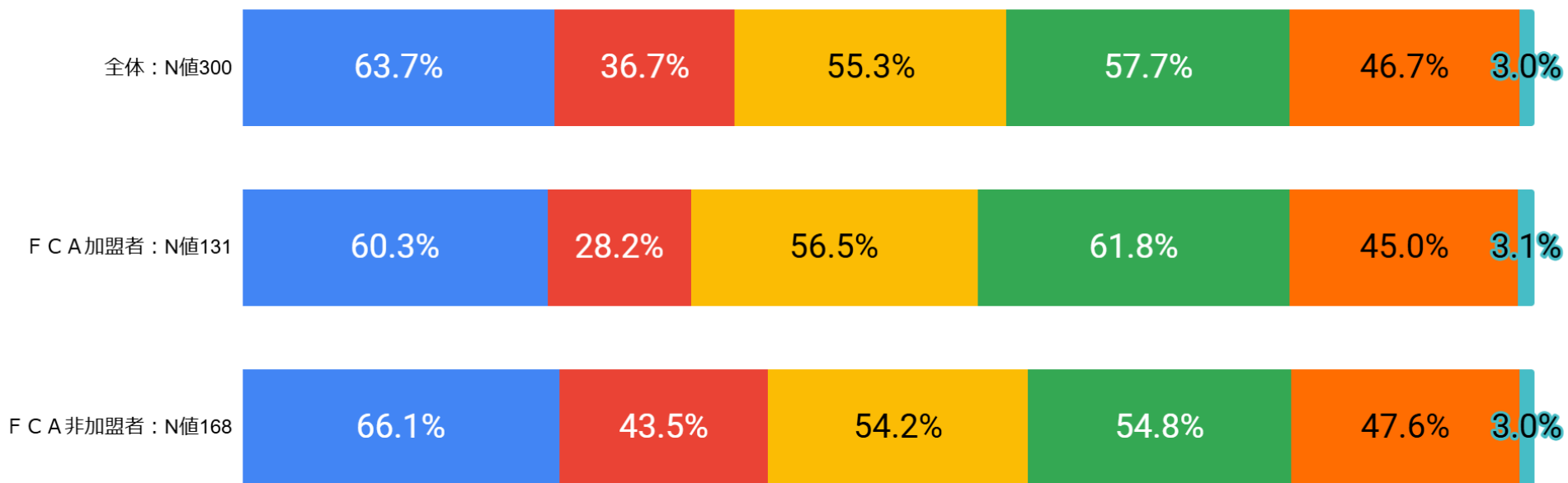
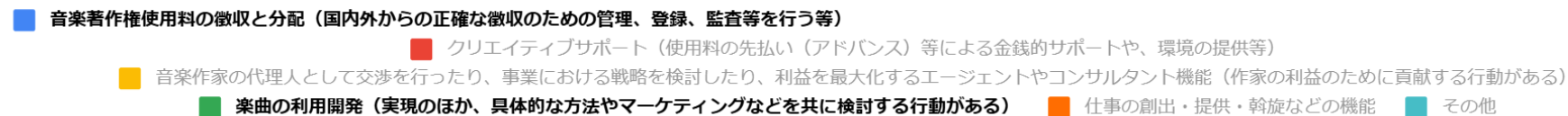
- ・全体では、「音楽出版社との契約において、知っておくべき知識や交渉術」が35.4%、「海外に進出する際に、国内の音楽作家が知っておくべき知識や事例」が18.7%、「音楽作家が困ったり悩んだりした事例を集め、専門家に意見を求めるような場の提供」が18.7%と高い。
- ・「FCA加盟者」は、「音楽出版社との契約において、知っておくべき知識や交渉術」が35.4%、「海外に進出する際に、国内の音楽作家が知っておくべき知識や事例」が18.5%と高い。
- ・「FCA非加盟者」は、「音楽出版社との契約において、知っておくべき知識や交渉術」が35.4%、「音楽作家が困ったり悩んだりした事例を集め、専門家に意見を求めるような場の提供」が22.0%と高い。

## 求められるセミナーの内容×年齢



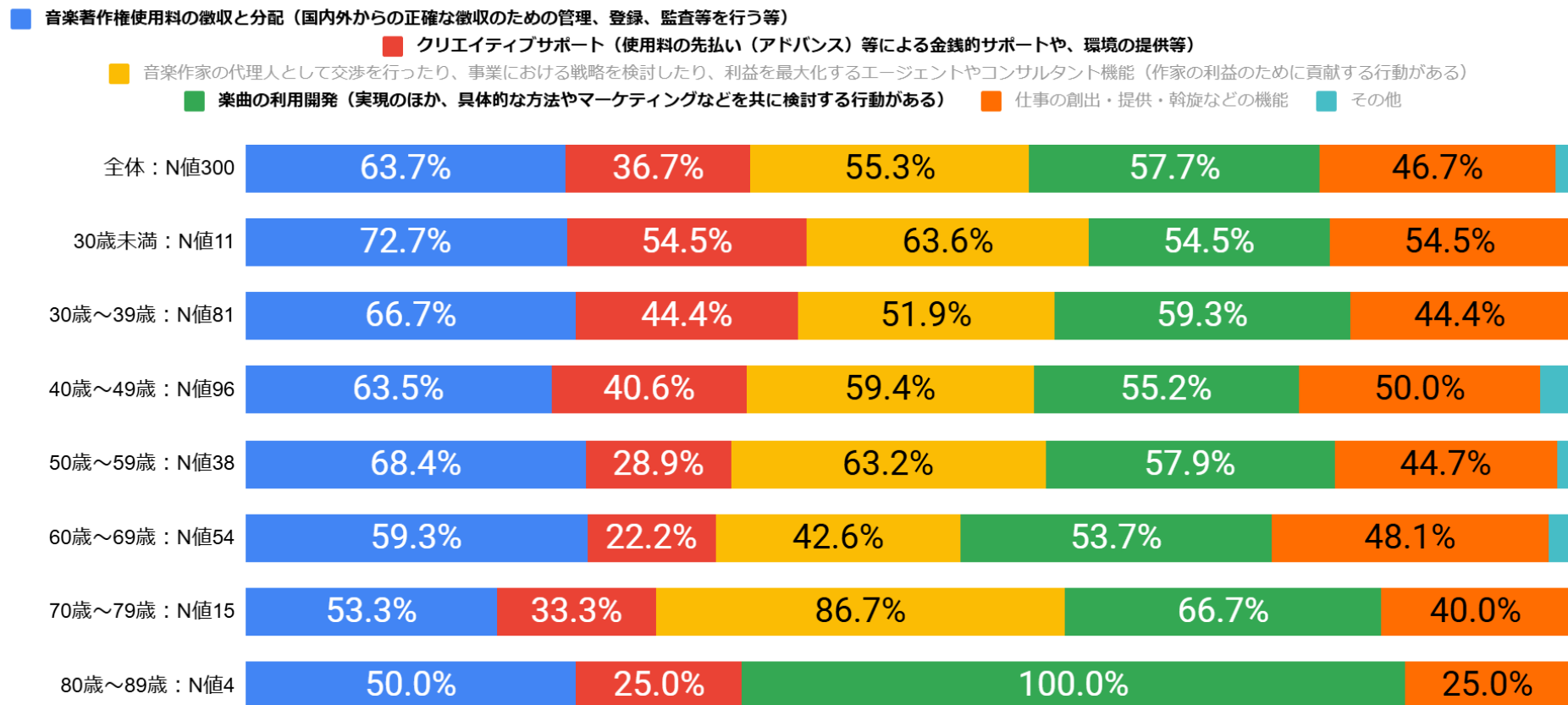
- ・全体では、「音楽出版社との契約において、知っておくべき知識や交渉術」が35.4%、「海外に進出する際に、国内の音楽作家が知っておくべき知識や事例」が18.7%、「音楽作家が困ったり悩んだりした事例を集め、専門家に意見を求めるような場の提供」が18.7%と高い。
- ・年代が低い回答者ほど「音楽出版社との契約において、知っておくべき知識や交渉術」を必要としている。

## 求められる音楽出版社の役割×FCA会員・非会員



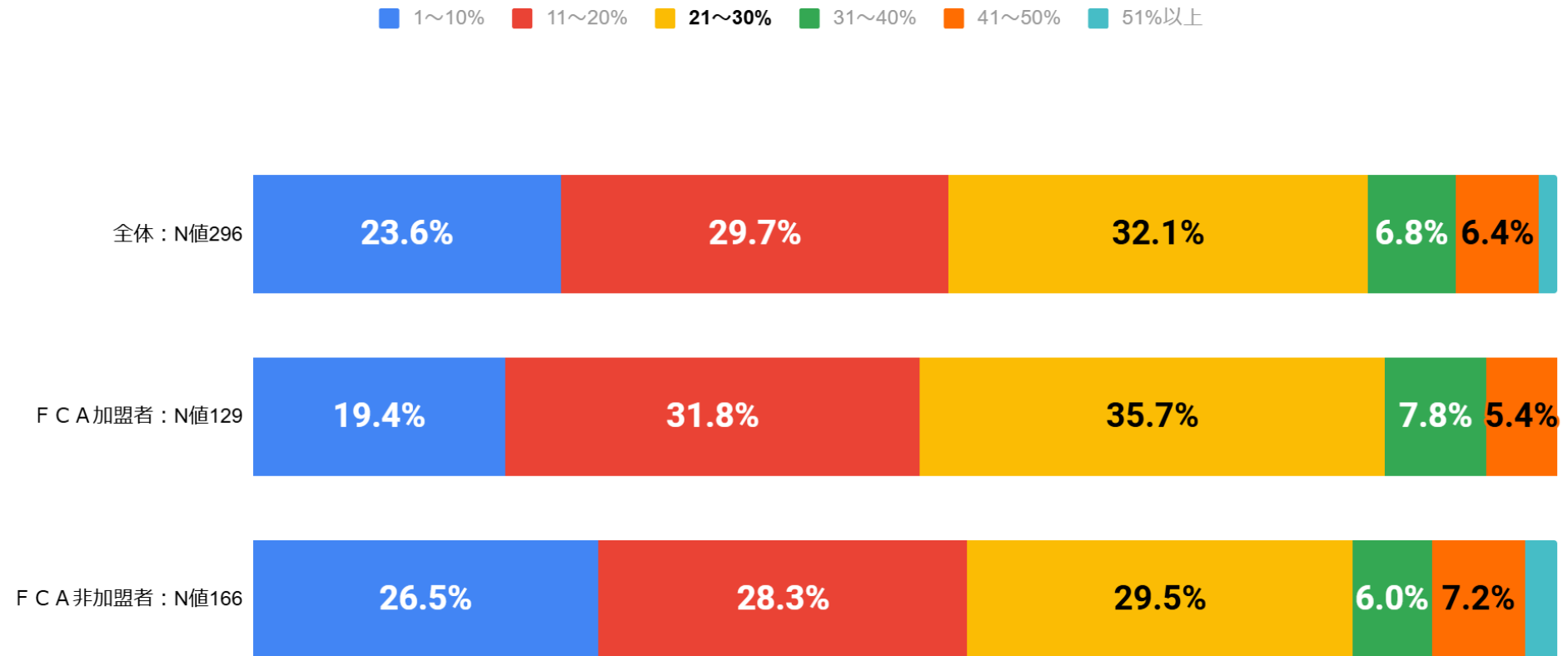
- ・全体では、「音楽著作権使用料の徴収と分配（国内外からの正確な徴収のための管理、登録、監査等を行う等）」が63.7%と最も高い。
- ・「FCA加盟者」は、「楽曲の利用開発（実現のほか、具体的な方法やマーケティングなどを共に検討する行動がある）」が61.8%と最も高い。
- ・「FCA非加盟者」は、「音楽著作権使用料の徴収と分配（国内外からの正確な徴収のための管理、登録、監査等を行う等）」が66.1%と最も高い。
- ・「クリエイティブサポート（使用料の先払い（アドバンス）等による金銭的サポートや、環境の提供等）」を求める回答者は、「FCA加盟者」より「FCA非加盟者」の方が約15ポイント多い。

## 求められる音楽出版社の役割×年齢



- ・全体では、「音楽著作権使用料の徴収と分配（国内外からの正確な徴収のための管理、登録、監査等を行う等）」が63.7%と最も高い。
- ・いずれの年代でも、回答者の過半が「音楽著作権使用料の徴収と分配（国内外からの正確な徴収のための管理、登録、監査等を行う等）」と「楽曲の利用開発（実現のほか、具体的な方法やマーケティングなどを共に検討する行動がある）」を音楽出版社の役割として求めている。
- ・年代の低い回答者ほど、「クリエイティブサポート（使用料の先払い（アドバンス）等による金銭的サポートや、環境の提供等）」を音楽出版社の役割として求めている。

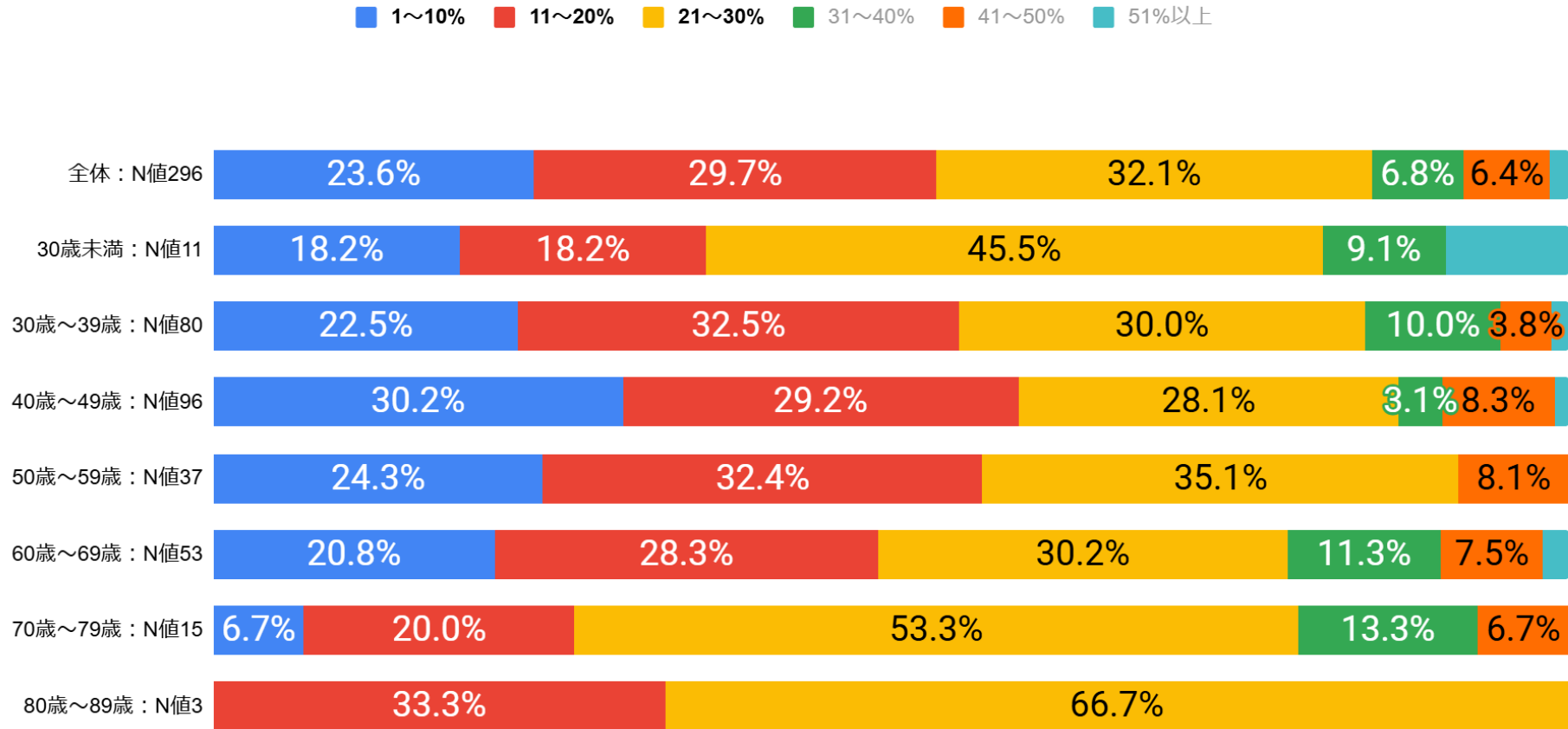
## 提供可能な音楽出版社の取り分×FCA会員・非会員



- ・全体では、「提供可能な音楽出版社の取り分**21~30%**」が**32.1%**と最も高い。
- ・「**FCA加盟者**」「**FCA非加盟者**」いずれも、「提供可能な音楽出版社の取り分**21~30%**」が最も高い。



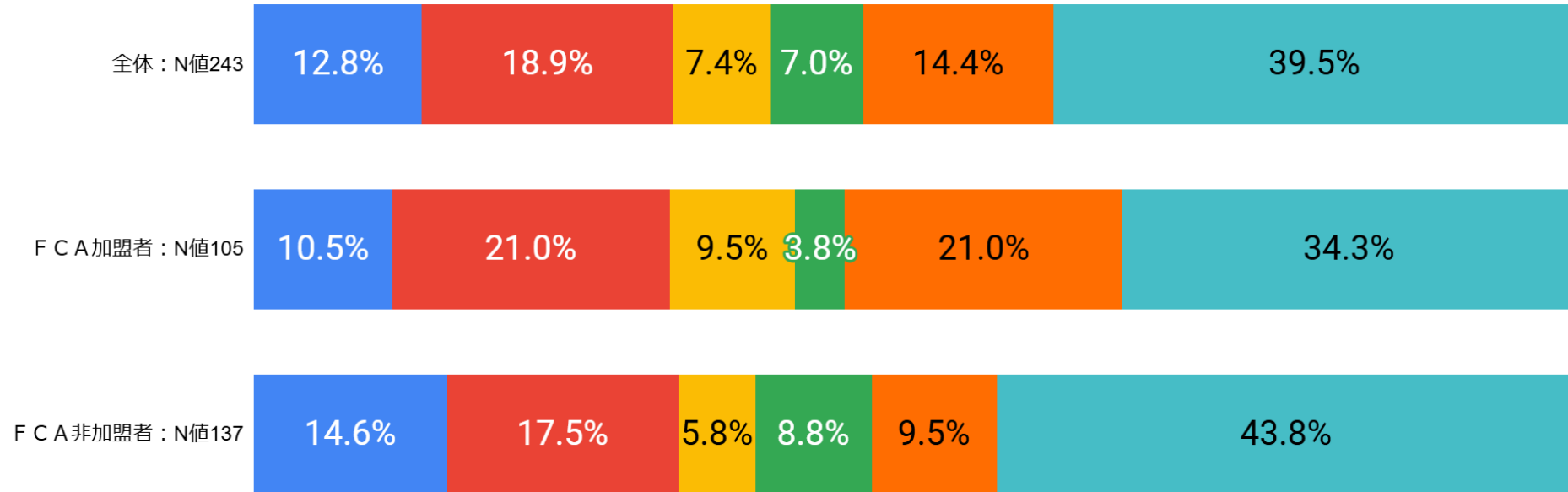
## 提供可能な音楽出版社の取り分×年齢



- 全体では、「提供可能な音楽出版社の取り分21~30%」が32.1%と最も高い。
- いずれの年代でも、「提供可能な音楽出版社の取り分」として50%以上を考えている回答者は、1割に満たない。
- いずれの年代でも、回答者の約8割が「提供可能な音楽出版社の取り分」として30%以下を考えている。
- 30代~60代の回答者の約半数が「提供可能な音楽出版社の取り分」として20%以下を考えている。

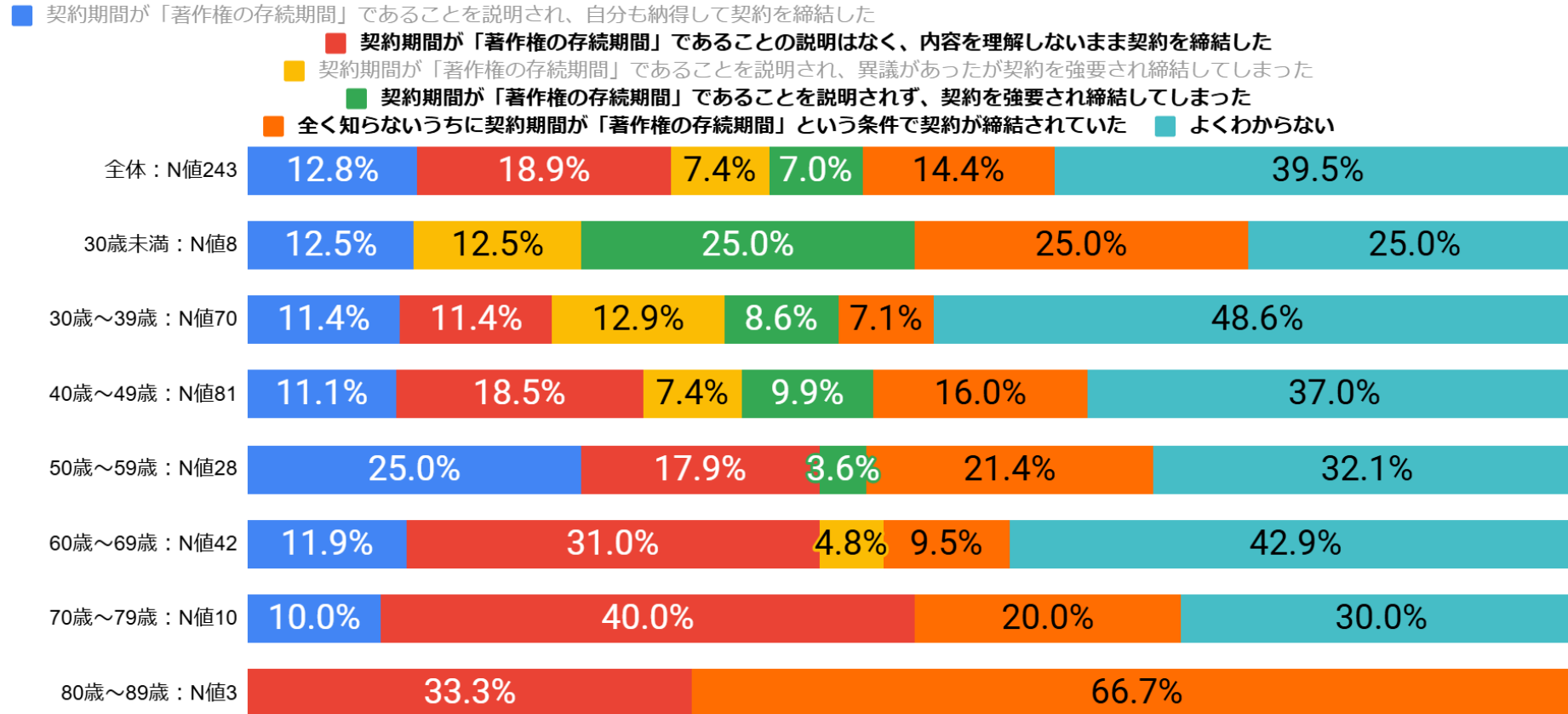
## 存続期間契約の経験×FCA会員・非会員

- 契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明され、自分も納得して契約を締結した
- 契約期間が「著作権の存続期間」であることの説明はなく、内容を理解しないまま契約を締結した
- 契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明され、異議があったが契約を強要され締結してしまった
- 契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明されず、契約を強要され締結してしまった
- 全く知らないうちに契約期間が「著作権の存続期間」という条件で契約が締結されていた
- よくわからない



- ・全体では、「よくわからない」が39.5%と最も高い。
- ・存続期間契約を締結した時の状況が「よくわからない」回答者は「FCA加盟者」より「FCA非加盟者」の方が約10ポイント多い。

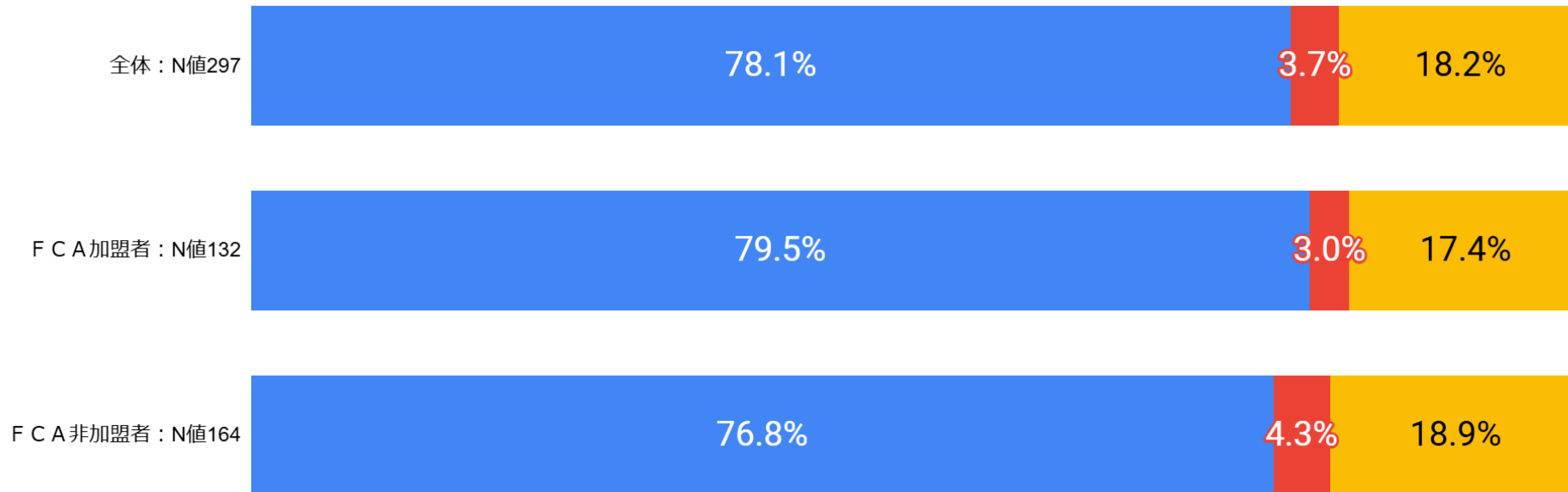
## 存続期間契約の経験×年齢



- ・ 全体では、「よくわからない」が39.5%と最も高い。
- ・ 年代が低い回答者ほど「契約期間が「著作権の存続期間」であることを説明されず、契約を強要され締結してしまった」経験がある。
- ・ 年代が高い回答者ほど「契約期間が「著作権の存続期間」であることの説明はなく、内容を理解しないまま契約を締結した」経験がある。

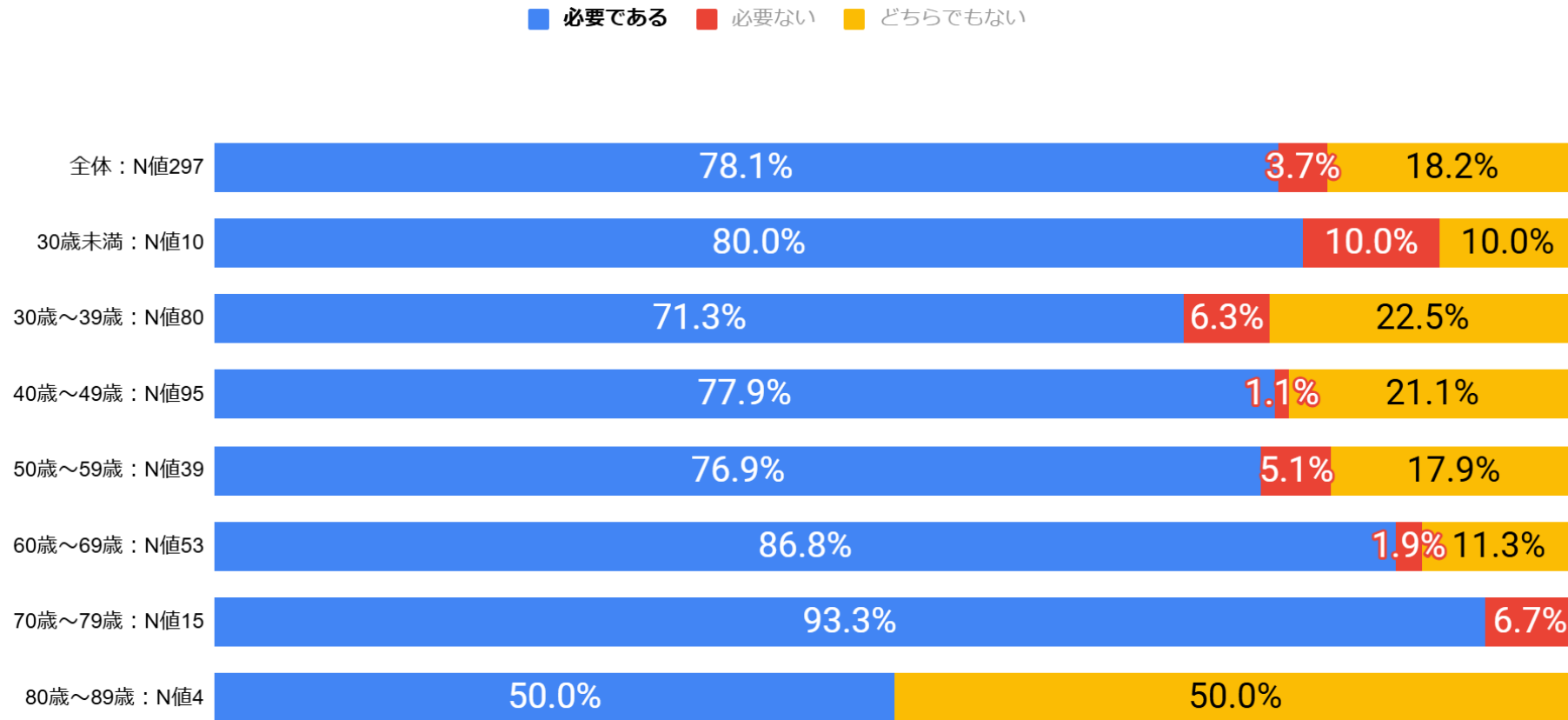
## 終了権の必要性×FCA会員・非会員

■ 必要である ■ 必要ない ■ どちらでもない



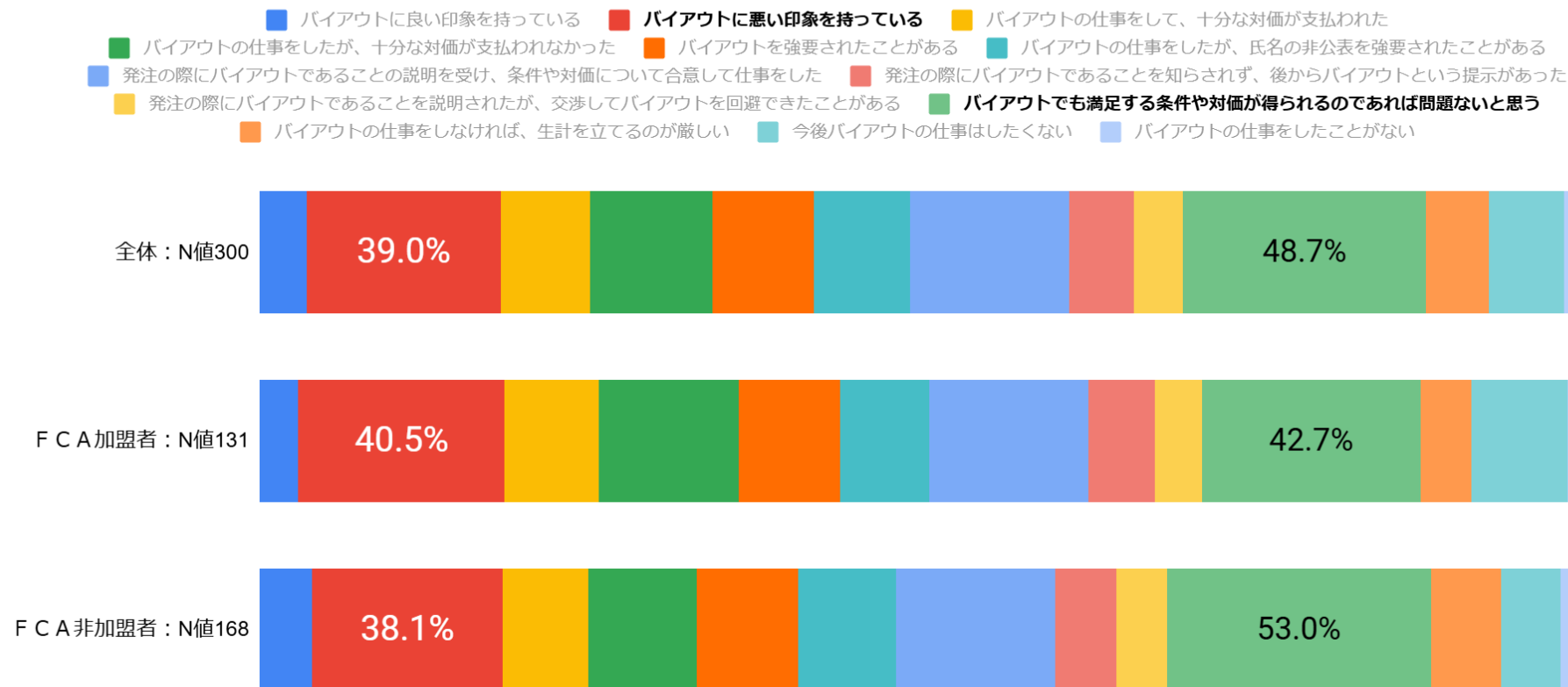
- ・全体では、「必要である」が78.1%と高い。
- ・「FCA加盟者」「FCA非加盟者」いずれも、「必要である」が高い。

## 終了権の必要性×年齢



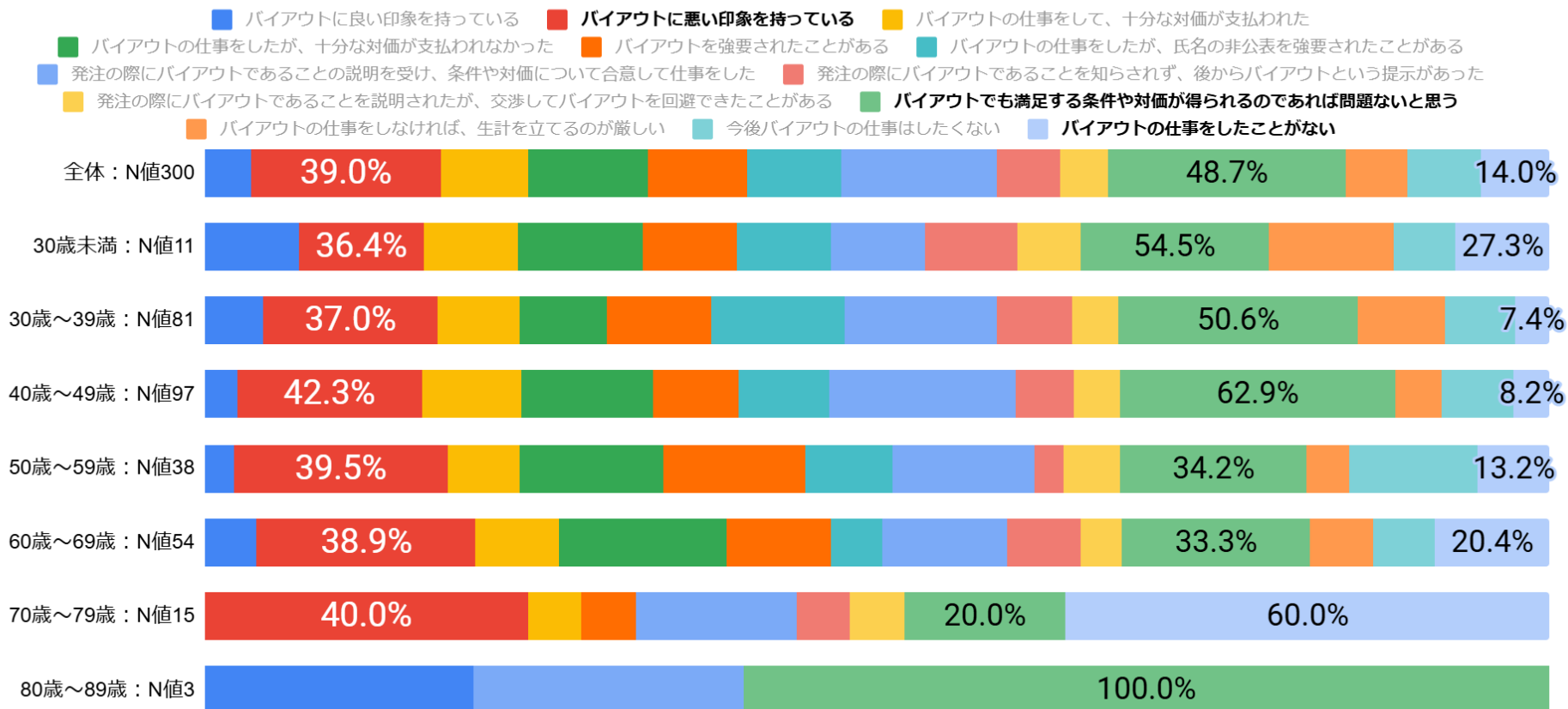
- ・ 全体では、「必要である」が78.1%と高い。
- ・ 「30歳未満」「30歳～39歳」「40歳～49歳」「50歳～59歳」「60歳～69歳」「70歳～79歳」は、「必要である」が高い。
- ・ 「80歳～89歳」は、「必要である」「どちらでもない」が高い。

## バイアウト全般×FCA会員・非会員



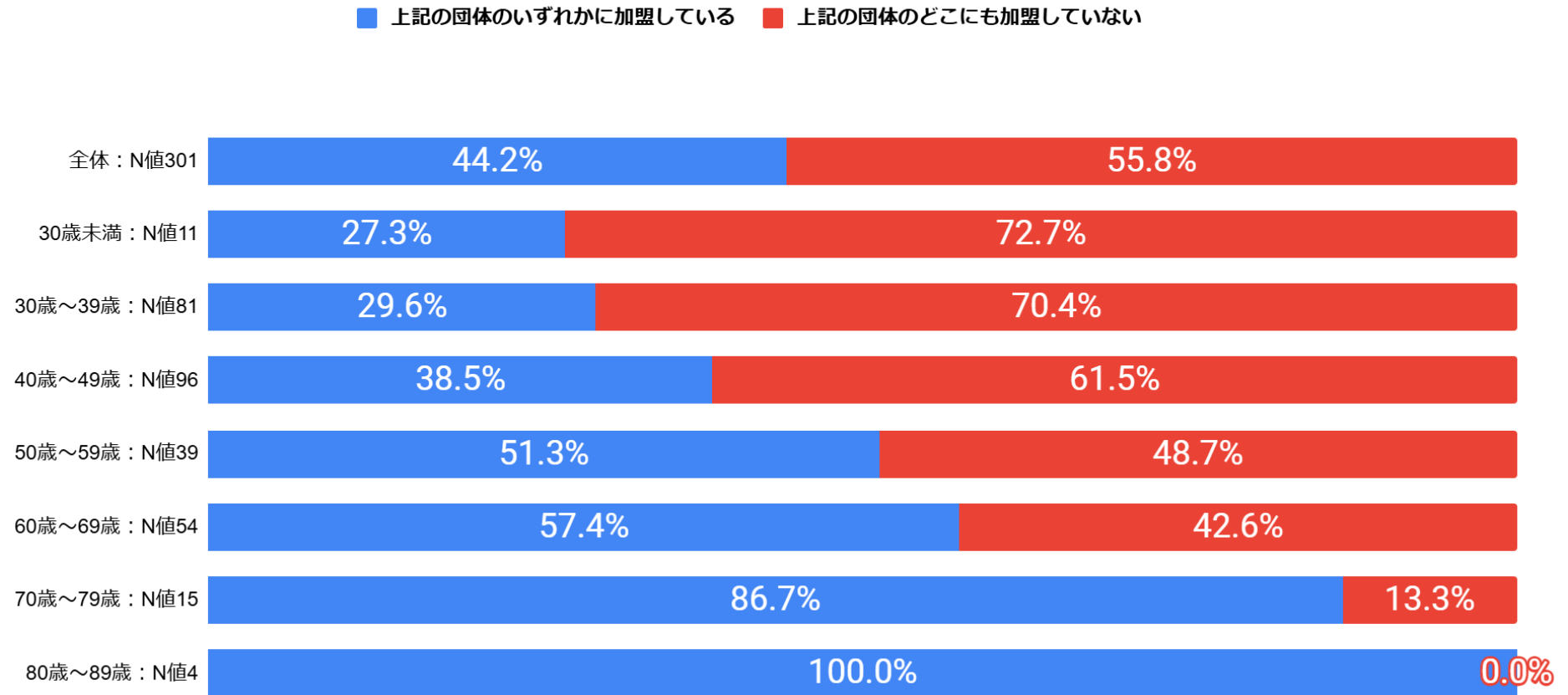
- ・全体では、「バイアウトでも満足する条件や対価が得られるのであれば問題ないと思う」が48.7%と最も高い。
- ・「FCA加盟者」「FCA非加盟者」いずれも、「バイアウトでも満足する条件や対価が得られるのであれば問題ないと思う」が最も高い。

## バイアウト全般×年齢



- ・ 全体では、「バイアウトでも満足する条件や対価が得られるのであれば問題ないと思う」が48.7%と最も高い。
- ・ 年代の低い回答者ほど「バイアウトでも満足する条件や対価が得られるのであれば問題ないと思う」傾向がある。
- ・ 年代の高い回答者ほど「バイアウトに悪い印象を持っている」傾向がある。

## FCA会員・非会員×年齢

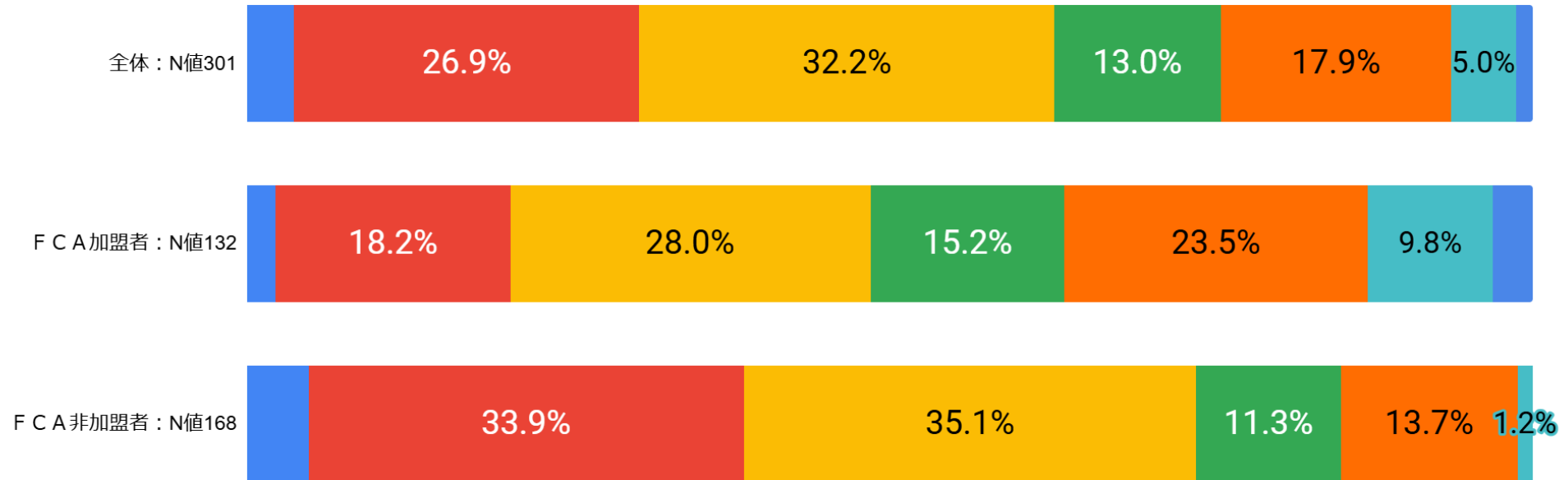


- ・ 全体では、「上記の団体のどこにも加盟していない」が55.8%。
- ・ 高い年代の回答者ほど、加盟者が多いのに対し、低い年代になるにつれ、回答者には加盟者が少なくなる。



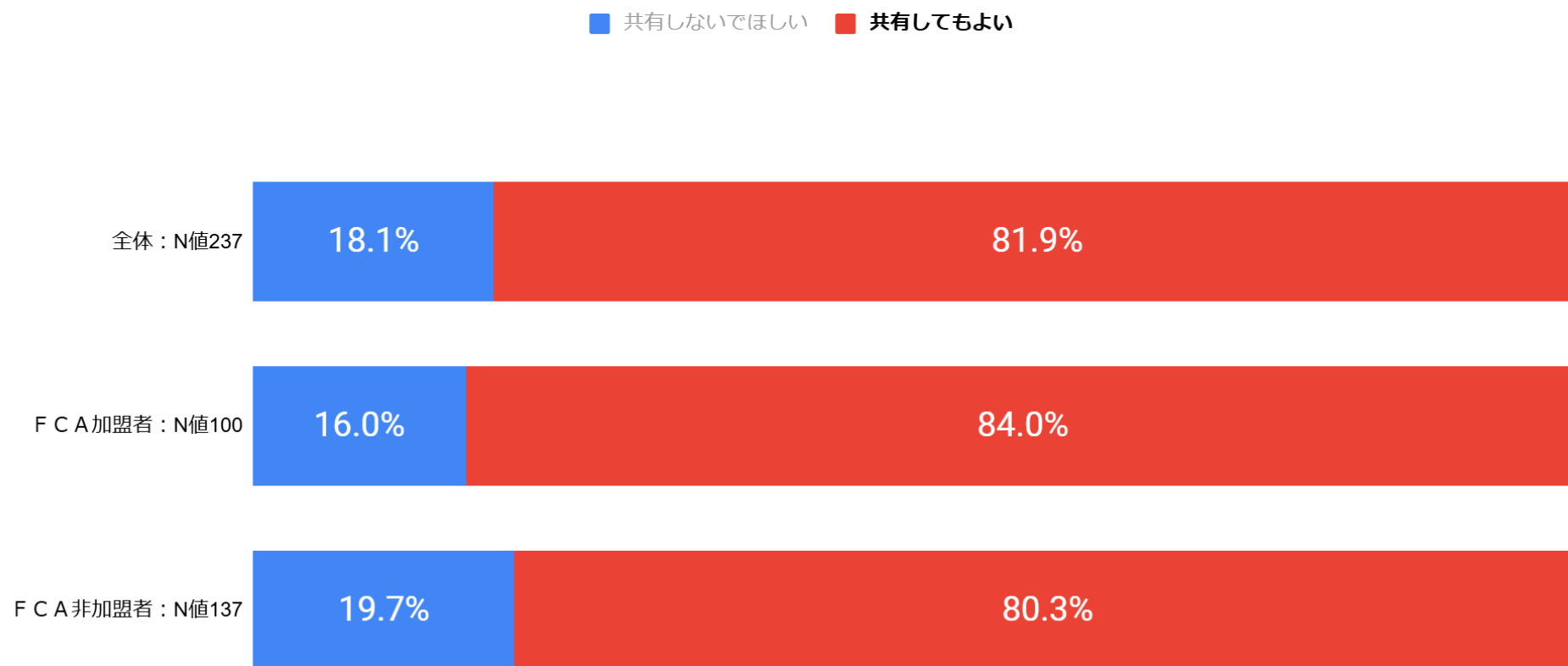
## 年齢×FCA会員・非会員

■ 30歳未満 ■ 30歳～39歳 ■ **40歳～49歳** ■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳～79歳 ■ 80歳～89歳



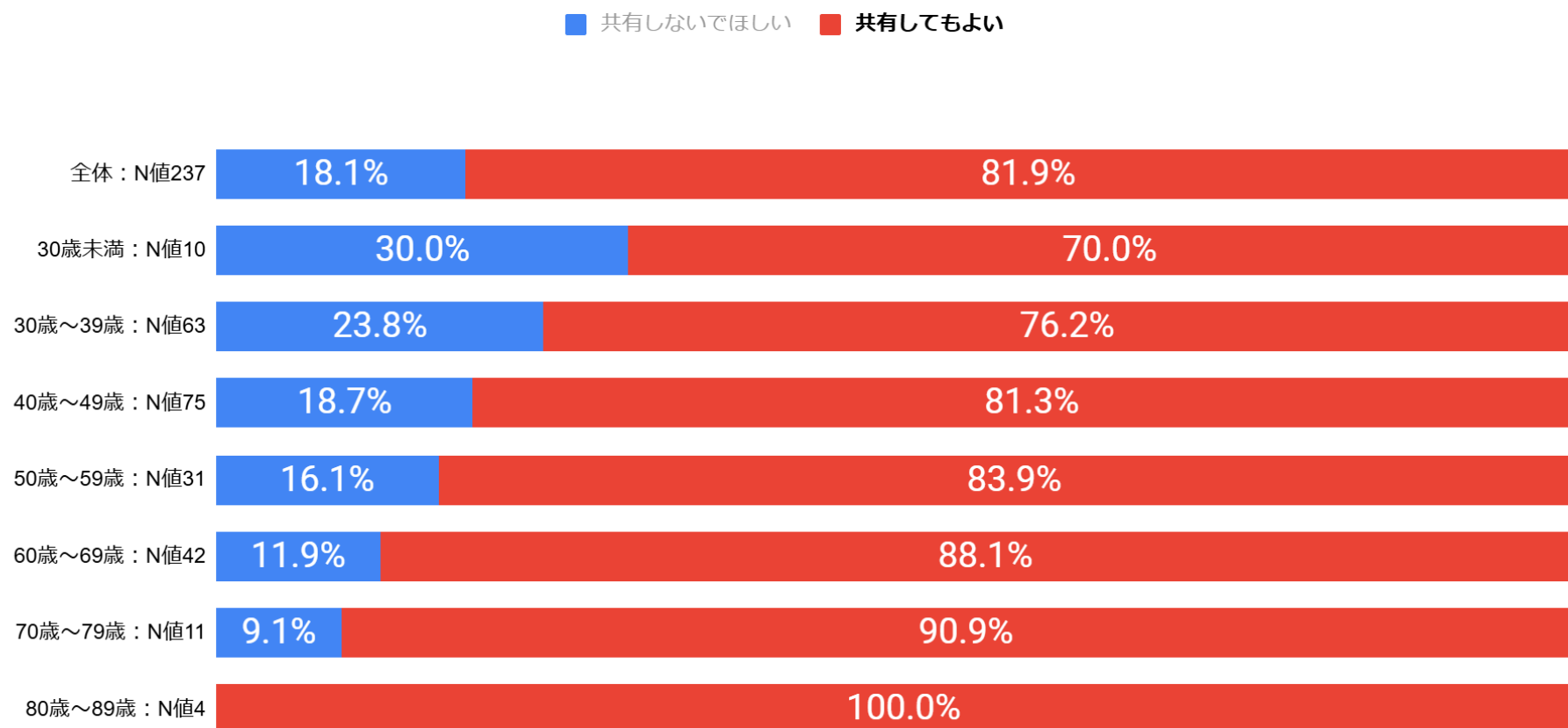
- ・全体では、「40歳～49歳」が32.2%と高い。
- ・「FCA加盟者」「FCA非加盟者」いずれも、「40歳～49歳」が高い。

## 自由回答の共有×FCA会員・非会員



- ・全体では、「共有してもよい」が81.9%と高い。
- ・「FCA加盟者」「FCA非加盟者」いずれも、「共有してもよい」が高い。

## 自由回答の共有×年齢



- ・全体では、「共有してもよい」が81.9%と高い。
- ・年代が低い回答者ほど、音楽出版社との協議に自分の回答を「共有しないでほしい」と考えている。

---